TD SYNNEX

Microsoft Surface

2025

Surface Pro（第11世代）

セットアップマニュアル

本マニュアルはWindows 11 Pro 24H2 のバージョンにて検証および作成されております。

お使いのOS バージョンによっては一部表示が異なる可能性がございます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

ID・Password 記入欄

大切だから忘れず、記入

ローカルアカウント パスワード	
PIN	
Office アカウント ID	
Office アカウント パスワード	
Microsoft アカウント ID	
Microsoft アカウント パスワード	
ウイルスバスター 登録メール	

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

INDEX

パソコンを正しく快適に使うために気をつけよう！ ・・・04
セットアップに必要なもの ・・・05
本体使用準備・各部名称 ・・・06
セットアップの注意点 ・・・07
タッチパッド操作 ・・・08
文字入力 ・・・09
初期設定 ・・・10
ネットワークへの接続方法 ・・・19
デバイスの暗号化(BitLocker) ＊必ずお読みください＊ ・・・20
Windows 11 の主な操作方法について ・・・27
ログインパスワードの変更(設定)方法 ・・・31
Windows Update ・・・33
Windows Update 更新中の注意 ・・・34
Windows Update の一時停止 ・・・35
Microsoft Edge について ・・・36
Microsoft Edge の設定 ・・・38
Office のライセンス認証 ・・・40
Office 更新プログラム適用について ・・・42
USB メモリの接続 ・・・43
【活用編】バックアップの必要性 ・・・44
用語集(50 音順) ・・・45
Surface を活用するために ・・・48
Surface Slim Pen2のペアリング ・・・49
Microsoft Store ・・・50
Windows Hello の設定 ・・・51
One Drive の設定 ・・・53
電源OFF ・・・57

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

パソコンを正しく快適に使うために気をつけよう！

TD SYNNEX

振動衝撃に注意

パソコンは衝撃や振動に弱いものです。
持ち運び時にはケースに入れるようにしましょう。
ケースに入れていても自転車のカゴに入れるのは禁物です。
振動でハードディスクやボディが壊れる恐れがあります。
また、満員電車の圧力で破損した例もあります。
机からの落下も破損の原因になりますので注意しましょう。

置き忘れ、盗難に注意

学内や電車の網棚、飲食店などへのパソコンの置き忘れが毎年発生しています。
ちょっとトイレに行った隙に・・というケースもあります。
パソコンは高価な商品ですが、それ以上に個人情報などの大切なデータがたくさん詰まっています。
コンパクトで持ち去られやすいので、盗難などにも注意しましょう。

飲み物に注意

パソコンは電子機器なので、水にとても弱いものです。
部屋の中やカフェなどでうっかり飲み物をこぼしてしまうケースが意外に多いです。
パソコンの操作中は出来るだけ近くに飲み物を置かないようにしましょう。
また、ちょっとした水滴から守るためにも、キーボードカバーを使うという方法もあります。

液晶画面の取り扱いに注意

液晶画面はガラスです。衝撃や強い圧力で破損します。
例えば、PC本体をぶつける、画面を指で力強く押す、キーボードの上にUSBメモリやペンなどを置いた状態でフタを閉じる、PCの液晶ディスプレイ側を持って本体を持ち上げるなどの取り扱いを行うと液晶画面パネルが破損します。
掃除の際にも柔らかい布やクリーナーでやさしく拭き取るようにしましょう。

※破損、水濡れ等はメーカー保証期間内でも有償修理になります。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

セットアップに必要なもの

Surface Pro（第11世代）本体

Windows 11 をペンやタッチで操作できる2in1PCです。キックスタンドで自立し、角度調節も自在です。

Surface Pro スリム ペン 付き キーボード

マグネット部分をカチッと音がするまで差し込み、タイプ カバーを接続すると、ノートPCとして使用できます。
また、持ち運ぶ際はスクリーンを保護する役割があります。

Surface スリム ペン

Surface スリム ペンでは、紙に書くのと同じように手書き入力ができます。
ペンを使用しない時は、キーボードの窪みに収納しておきます。

AC アダプタ

Surface の充電器です。
長時間の作業の際に利用します。

※充電を行う際は、しっかりと充電端子に差し込んでください。
正常に充電がされているとランプが点灯します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

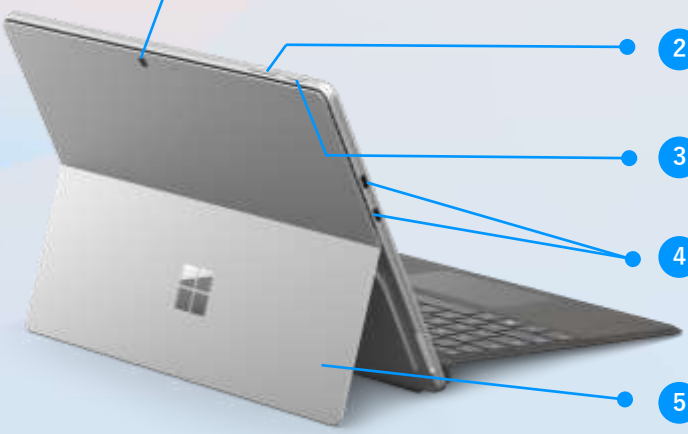
Surface Pro（第11世代）使用準備･各部名称

キーボードの接続

キーボードの接続端子はマグネットになっており、 本体に近づけると、正しい位置にカチッと音がして接続されます。
また、取り外すときは、そのまま引き抜いてとりはずします。

キーボードの角度調節

キーボードは、本体の接続部付近を折り返すことで、キーボードに角度をつけることができます。



1 **カメラ**
本体正面に1080p フル HD ビデオ 顔認証カメラ。本体裏には10Mカメラが搭載されています。

2 **音量ボタン**
+−ボタンでは、音量調節も可能です。

3 **電源ボタン**
電源ON・スリープといった操作ができます。

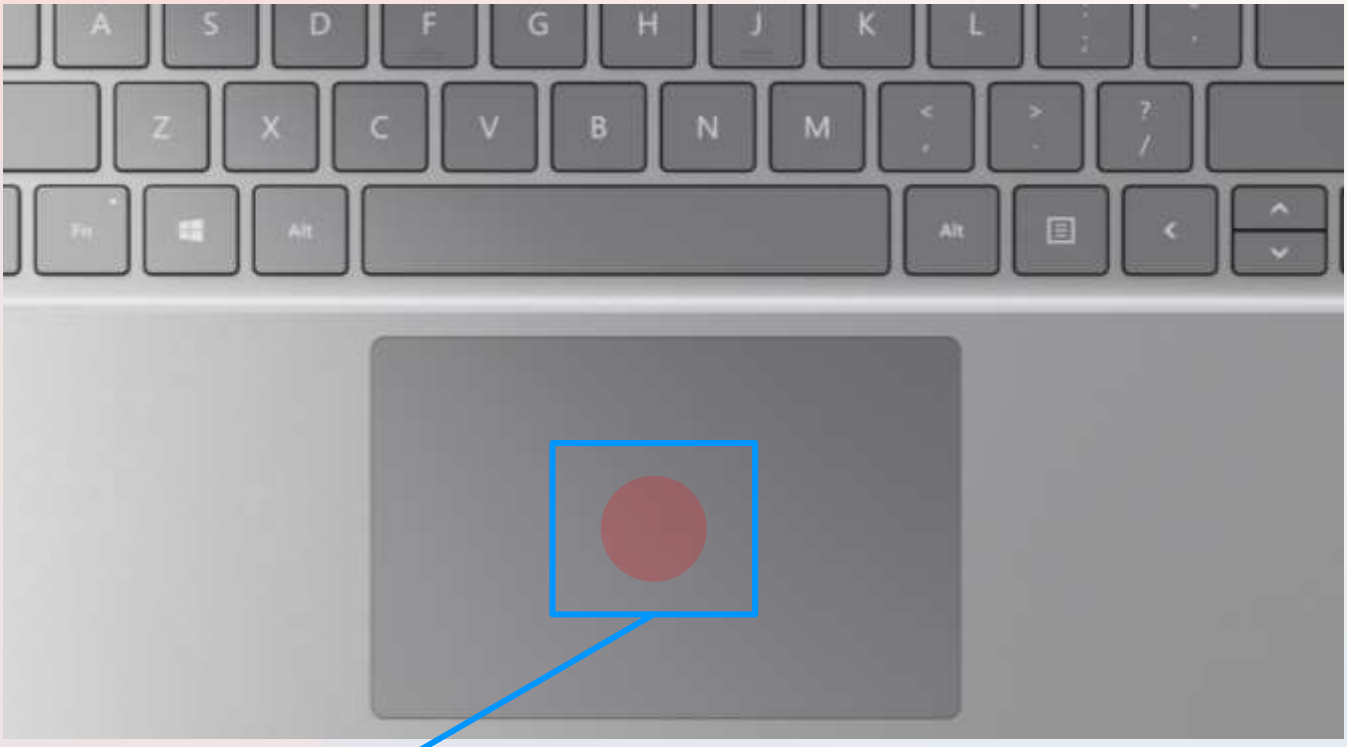
4 **USB-C ポート**
USB-C を使用した外部機器への接続に利用します。

5 **キックスタンド**
調節式の内蔵キックスタンドで自分好みの視野角を実現。

6 **充電端子(Surface Connect)**
ACアダプターを接続します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

セットアップの注意点



タッチパッド

・パソコンを起動し、一定時間操作を行っていないと「省エネ」の為、液晶画面を自動的にOFFする（スクリーンセイバーなどの）動作を行います。
・セットアップ中に画面が暗くなったときは**タッチパッド**に触れると画面が戻ります。

※掲載のキーボードは英語版です。実際の販売品は日本語配列の製品となります。

タッチパッドに触れても復帰しない場合

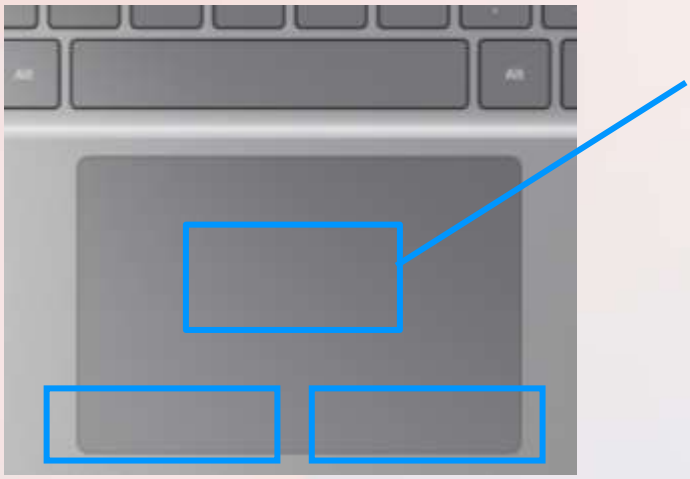
タッチパッドに触れても画面が戻らずに本体の電源ランプが点滅している場合はスリープモードという状態になっています。
その場合は、電源ボタンを操作すると画面が元に戻ります。覚えておいてください。

※異常状態が長く続くとき(10分以上)は電話サポートにお問い合わせください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

タッチパッド操作

ノートパソコンのタッチパッドを簡単に説明します。
タッチパッドが初めての方は一読しておいてください。



左クリックエリア　右クリックエリア

タッチエリア

タッチエリアに指1本を当てて動かすと画面上のマウスカーソルを動かすことができます。

マウスカーソル

基本操作としてはマウスカーソルを動かして画面上のアイコンや文字、リンクに合わせ、**左クリック**ボタンで**クリック**や**ダブルクリック**をします。

最近の機種は（本機も）左図のように指2本で上下に動かすと画面**スクロール**ができます。

クリックの種類

・**クリック**
⇒**左クリック**ボタンを1回押すこと

・**右クリック**
⇒**右クリック**ボタンを1回押すこと

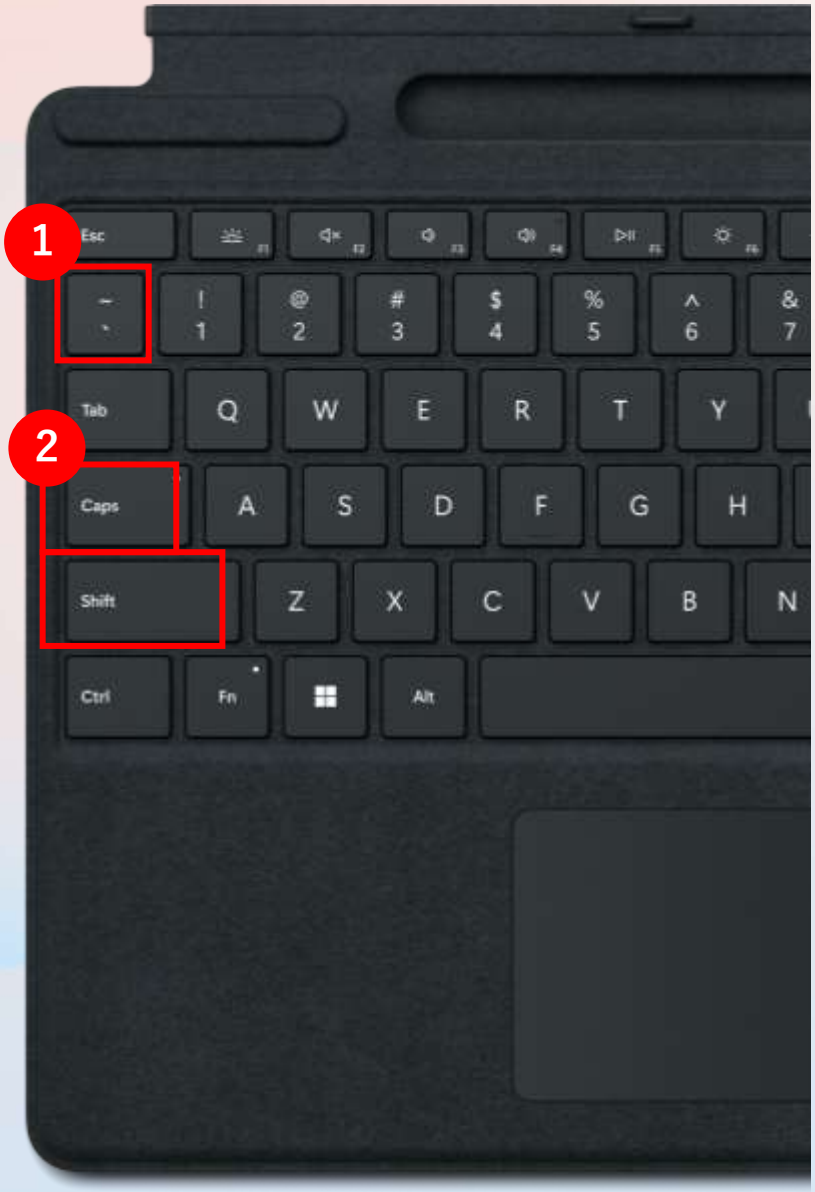
・**ダブルクリック**
⇒**左クリック**ボタンを2回続けて押すこと

・**ドラッグ**
⇒**左クリック**ボタンを押しながらマウスカーソルを動かすこと

※タッチエリアのタップ(指先で叩く)は**クリック**と同じ効果があります。
タッチエリアを2回タップすることで**ダブルクリック**と同じ効果があります

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

文字入力



❶ 半角/全角の切り替え方法

キーボード左上の【半/全】キーを押して切り替えることができます。画面右下に表示されている言語バーを見ると、現在の入力の状態を確認できます。

「A」の場合は**半角**
「あ」の場合は**全角**になります。

❷ 大文字と小文字の入力方法

キーボードの【Shift】キーを押したまま、文字のキーを押すと大文字で入力ができます。

また【Shift】キーを押したまま【CapsLock】を押すと常に大文字で入力ができる設定に切り替えることができます。
この機能をCapsLockと言います。

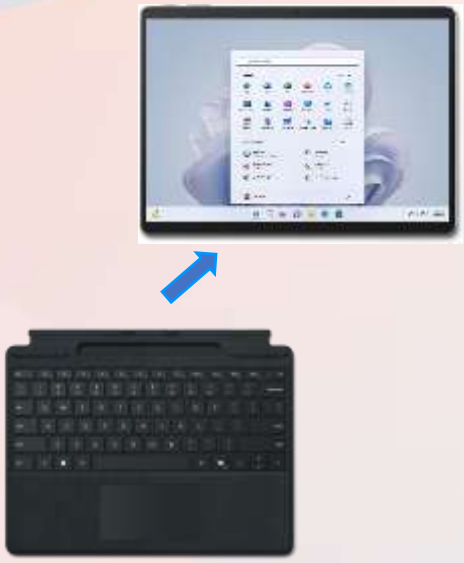
※もとに戻す場合はもう一度、【Shift】キーを押したまま【CapsLock】を押すと常に小文字が入力される設定に戻ります。

CapsLock機能が有効か無効については、【CapsLock】キー右上のランプが白点灯している場合が有効で、この状態では常に大文字で入力されます。

※掲載のキーボードは英語版です。実際の販売品は日本語配列の製品となります。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

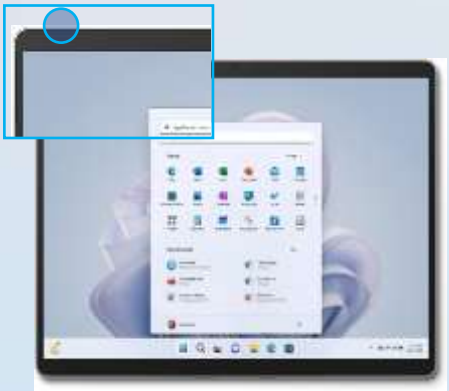
初期設定



1 **自身で初期設定を行う際は、デスクトップ画面が表示されるまでの工程を必ず完了させてください。**

キーボードの接続端子を、Surface 底面部のマグネット端子に接続します

2 本体・ACアダプターをコンセントに接続します。



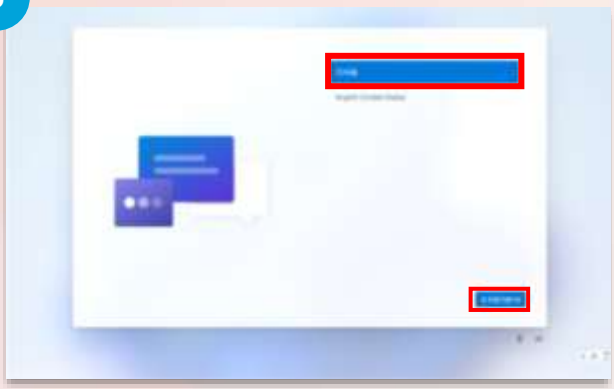
3 Surface左上部の電源ボタンを押します。

4 Microsoft ロゴが表示され、しばらく待つと初期セットアップにうつります。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

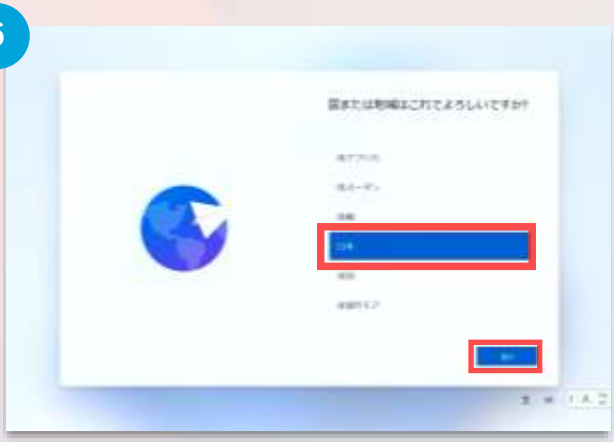
TD SYNNEX

5



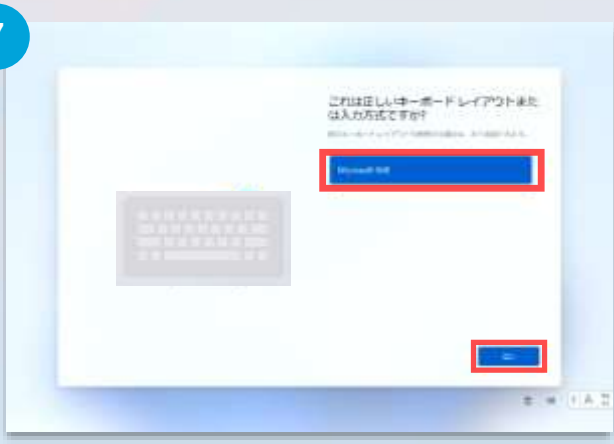
「日本語」を選択し、右下の[日本語で続ける]をクリックします。

6



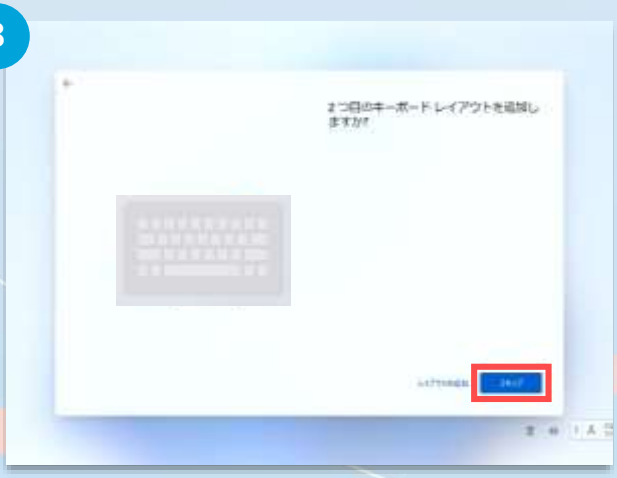
【国または地域はこれでよろしいですか？】
と表示されたら、
「日本」を選択し、右下の[はい]をクリックします。

7



【これは正しいキーボードレイアウトまたは入力方式ですか？】
と表示されたら、「Microsoft IME」が選択されていることを確認し、右下の[はい]をクリックします。

8



【2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？】
と表示されたら、右下の[スキップ]をクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

9

【ネットワークに接続しましょう】と表示されたら、接続先を選択し【接続】 をクリック。
「ネットワークセキュリティキーの入力」欄にパスワードを入力後【次へ】をクリックします。
※接続先選択後「自動的に接続」にチェックを入れることで、次回からパスワード入力を省略できます。

10

Wi-Fiに接続ができたことを確認後、右下にある【次へ】をクリックします。

11

「**アップデートを確認しています。**」と表示されまたらそのまましばらくお待ちください。
※お待ちいただいている間にパソコンが再起動をすることがあります。また、Wi-Fi接続の設定時に「自動的に接続」にチェックを入れていない場合は、再起動後、Wi-Fi接続画面になることがります。その場合は「Wi-Fi接続」後に【次へ】をクリックしてください。

12

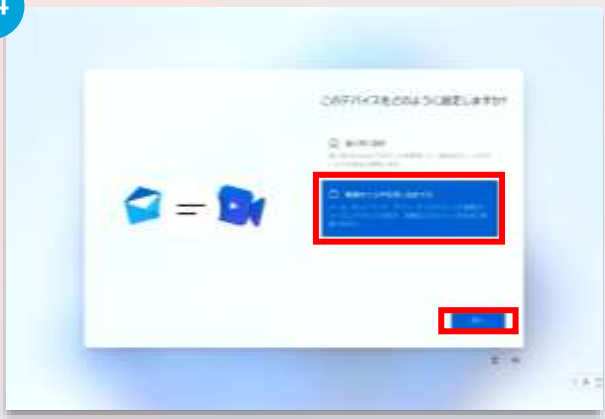
【ライセンス契約をご確認ください】
と表示されたら、右下の【同意】をクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

13

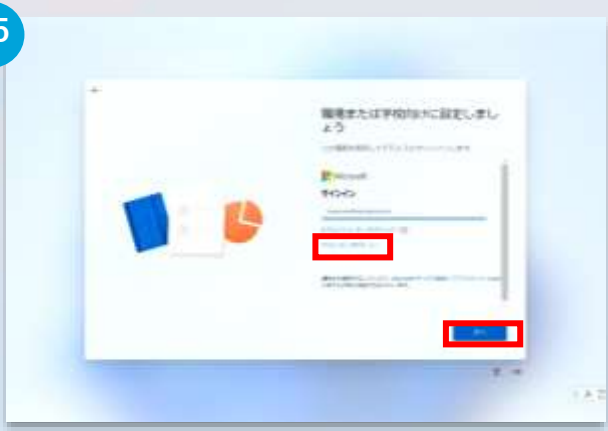
【デバイスに名前を付けましょう】
と表示されたら、右下ある【今はスキップ】をクリックします。
※後で設定が可能です

14



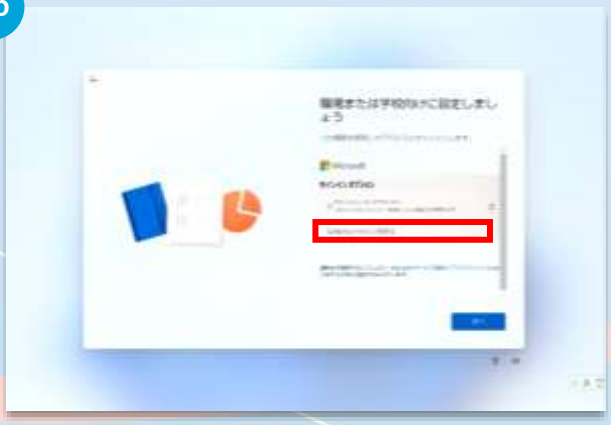
【このデバイスをどのように設定しますか？】
と表示されたら、
[職場または学校用に設定する]を選択し、右下にある[次へ]をクリックします。

15



【職場または学校向けに設定しましょう】
と表示されたら、すぐ下にある
[サインイン オプション]をクリックします。

16

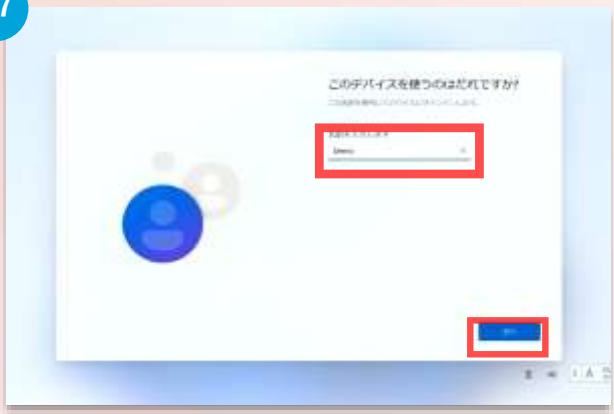


続いて、**[代わりにドメインに参加する]**
をクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

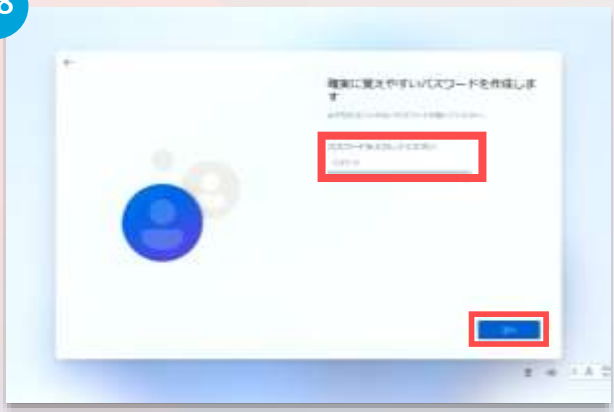
TD SYNNEX

17



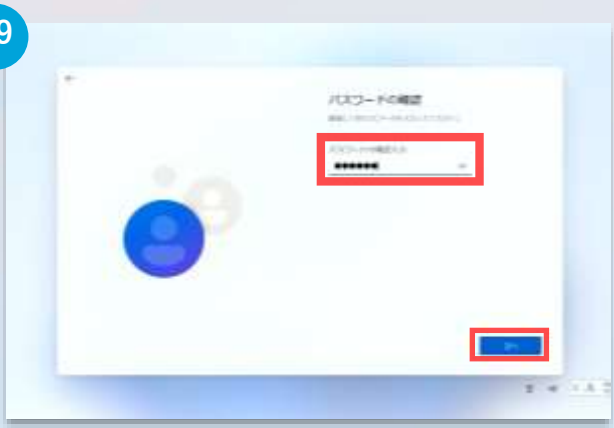
【このデバイスを使うのはだれですか？】
と表示されたら、PC利用時の名前(アカウント名)を入力します。
日本語だと文字化けする可能性がある為、半角英数、アルファベットでの入力を推奨します。
入力したら[次へ]をクリックします。

18



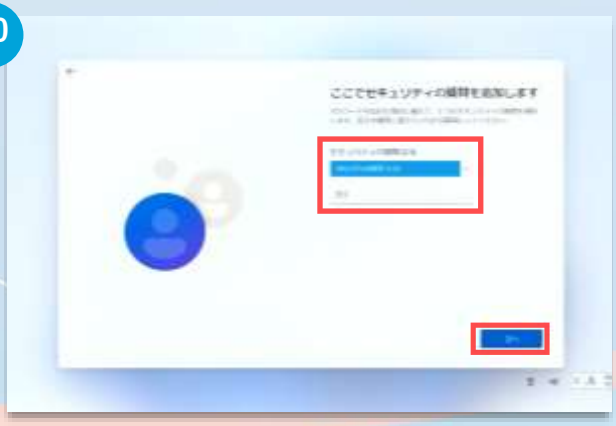
【確実に覚えやすいパスワードを作成します】と表示されたら、パスワードを設定します。忘れることのないよう、必ずどこかに控えておいてください。
入力したら[次へ]をクリックします。
※パスワードの入力をせずに【次へ】をクリックすることで、スキップする事ができます。その場合は本マニュアルP.16の【デバイスのプライバシー設定の選択】へ進んでください。

19



【パスワードの確認】
と表示されたら、一つ前の画面で入力したパスワードをもう一度入力します。
入力したら[次へ]をクリックします。

20

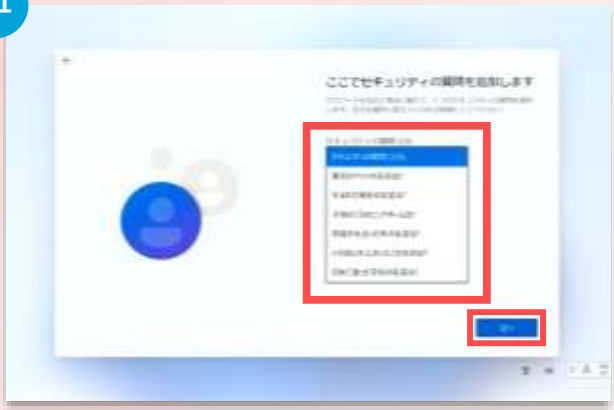


【ここでセキュリティの質問を追加します】と表示されたら、パスワードを忘れた際の質問と答えを設定します。
入力後、[次へ]をクリックします。
※忘れることのないよう、必ずどこかに控えておいてください
また、パスワードを設定しなかった場合は表示されません。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

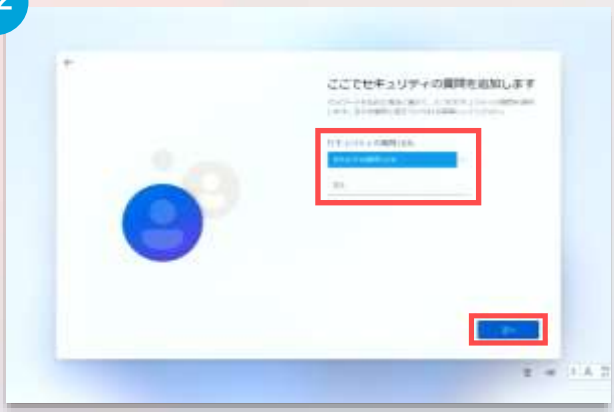
TD SYNNEX

21



【このアカウントのセキュリティの質問を作成します】
質問の選択肢は全部で６つあります。
以下の中から**３**つの質問を選択し、答えを設定してください。

22



最初のペットの名前は？

生まれた場所の名前は？

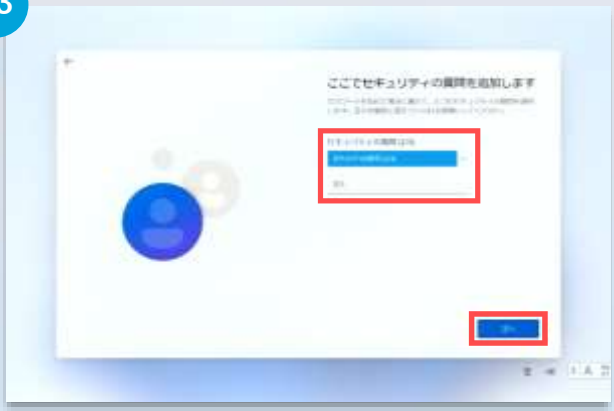
子供のころのニックネームは？

両親が出会った町の名前は？

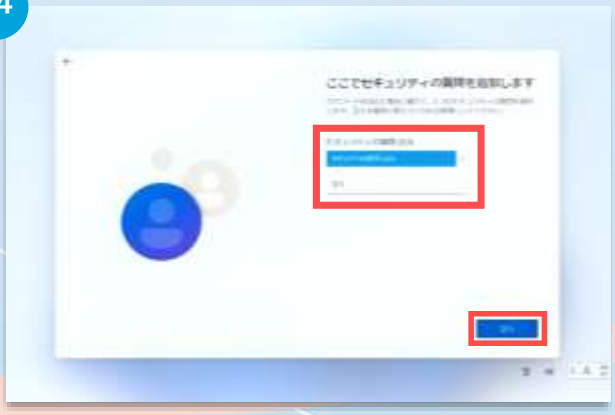
いちばん年上のいとこの名前は？

初めて通った学校の名前は？

23



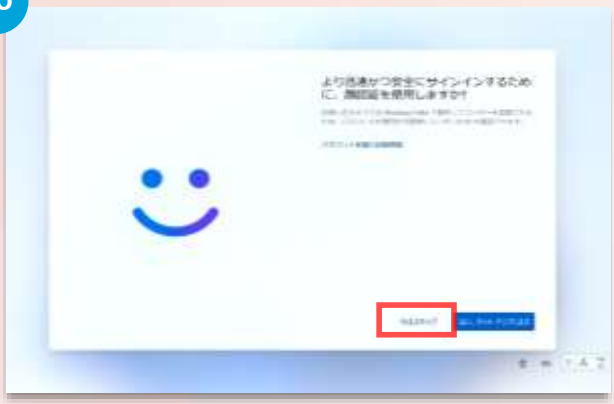
24



© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

25



【より迅速かつ安全にサインインするために、顔認証を使用しますか？】
と表示されたら、左下の[今はスキップ]をクリックします。

26

【デバイスのプライバシー設定の選択】
・位置情報
・デバイスの検索
・診断データ
右下の[次へ]をクリック。
自動でページがスクロールされます。

27

・手書き入力とタイプ入力
・カスタマイズされたエクスペリエンス調整
右下の[次へ]をクリック。
自動でページがスクロールされます。

28

一番下までスクロールが完了したら、右下の[同意]をクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

28

【更新プログラムを確認しています】
と表示されたら、自動で画面が切り替わるまで待ちます。

29

※Windows のバージョンにより【最新の機能をインストールしています】という表示される場合がございます。表示された場合には、自動で画面が切り替わるまで待ちます。

30

初期セットアップの処理を行っているので、デスクトップ画面が表示されるまでお待ちください。

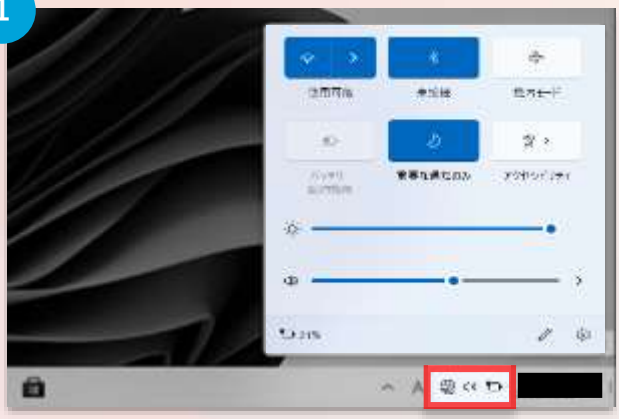
31

しばらくすると、
デスクトップ画面が表示されます。
これで Surface の初期設定は完了です。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

ネットワークへの接続方法

1



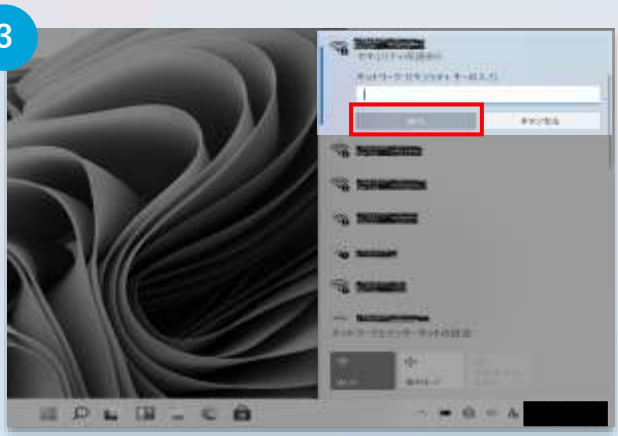
※違うネットワークに接続する手順の説明です。初期設定の際にネットワークへの接続をしている場合は作業を飛ばして構いません。

デスクトップの右下の【地球儀】【スピーカー】【バッテリー】アイコンをクリックし、**クイック設定**を表示させます。

2

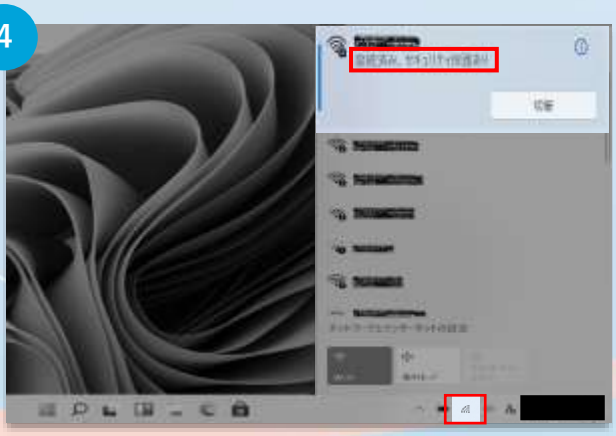
【Wi-Fi】アイコンをクリックし、Wi-Fiの接続先を表示させます。

3



接続可能なWi-Fiを選択後、パスワードを入力し、[次へ]をクリック。

4



Wi-Fiに接続ができると地球儀のアイコンからアンテナのアイコンに変わり、

接続したネットワークの下に［接続済み］の表示がされます。以上でネットワークへの接続は完了です。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

「デバイスの暗号化（ BitLocker の機能）」について

本項では、掲記の機能をお使いになるうえで知っておいていただきたいことを記載しています。
ご購入のパソコンをお使いになる前に本項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願い致します。

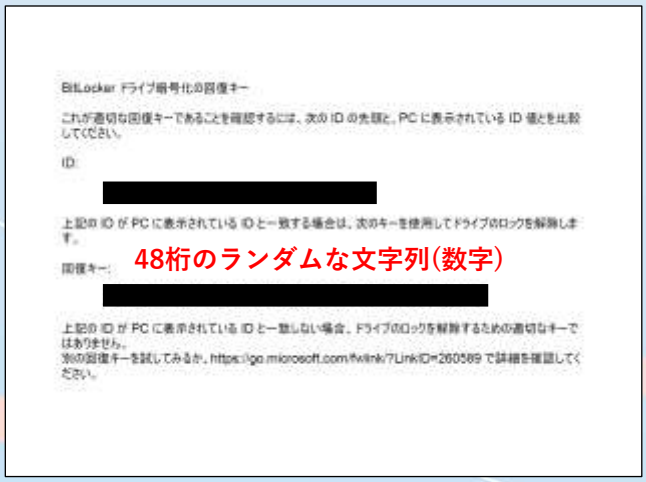
◆ご利用時の重要なお知らせ◆
必ずお読みください。
～修理発生時のトラブルを回避します～

ご購入のパソコンは **Windows に搭載されている機能**により、**内蔵ストレージが暗号化**されている状態で修理を行うと**OS の起動ができなくなる可能性**があります。
これは、修理後にパソコンを起動するときに**「回復キー」の入力**を求められる場合があり、**正しくキーを入力できないことで発生します。**

一部製品では**内蔵ストレージの暗号化が自動的に実行される**ため、次の**「デバイスの暗号化の自動実行に関する注意事項」**に記載している手順を行い、暗号化が実行されている場合は**「回復キー」をバックアップして紛失しないように保管**して下さい。

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

【回復キーの作成例】


BitLocker ドライブ暗号化の回復キー

これが適切な回復キーであることを確認するには、次の ID の先頭と、PC に表示されている ID 値とを比較してください。

ID:

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致する場合は、次のキーを使用してドライブのロックを解除します。

回復キー:

48桁のランダムな文字列(数字)

[redacted]

上記の ID が PC に表示されている ID と一致しない場合、ドライブのロックを解除するための適切なキーではありません。
別の回復キーを試してみるか、https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=260589 で詳細を確認してください。

次のページより、
・暗号化状態の確認
・回復キーの作成方法
について説明します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

■注意事項

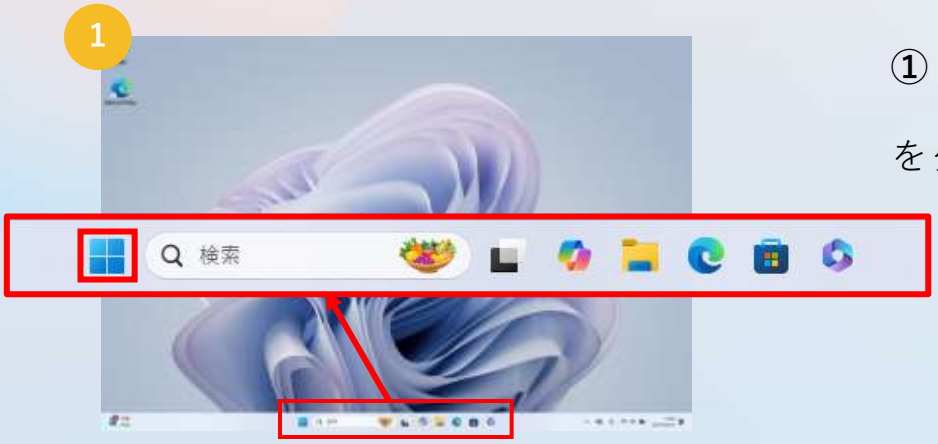
ご購入のパソコンを Microsoft アカウントまたは、Azure Active Directory でご利用になった場合、Windows に搭載されている **BitLocker の機能である「デバイスの暗号化」**により内蔵ストレージが**自動的に暗号化**される場合があります。
パソコンのセットアップ完了後、次の「■暗号化状態の確認」でパソコンの内蔵ストレージが**暗号化されているか確認**してください。
該当するお客様は「■回復キーのバックアップ」を行い、**紛失しないよう保管**して下さい。

■暗号化状態の確認

次の手順に従って、
お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。

※ Microsoft アカウントや Azure Active Directory のアカウントを利用していない場合は、自動的に暗号化されることはありません。
※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります。

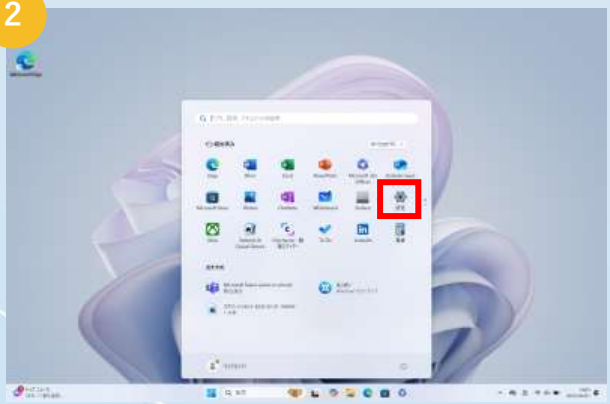
1



① **[スタートボタン]**

をクリックします

2



② **[設定]**

をクリックします

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

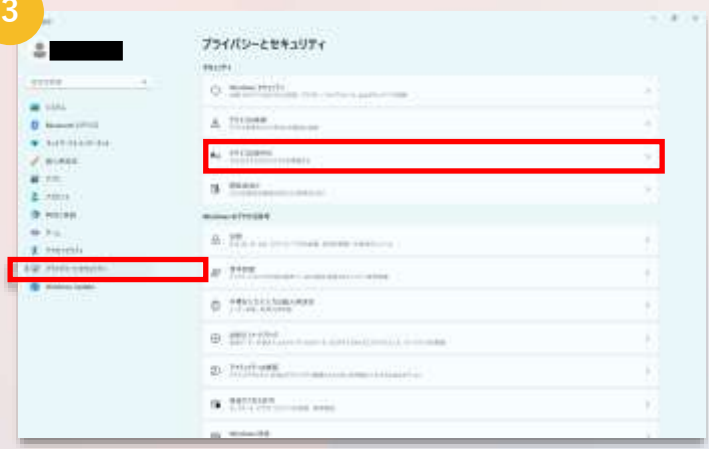
TD SYNNEX

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■暗号化状態の確認（続き）

次の手順に従って、お使いのパソコンが暗号化されているか確認してください。
※MicrosoftアカウントやAzure Active Directoryのアカウントを利用していない場合は、
自動的に暗号化されることはありません。
※画像は一例です。メーカー、モデルにより表示が異なる場合があります。

3



③「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「デバイスの暗号化」をクリックします。

4

④「**暗号化を実行中です**」
となっていることを確認します。
デバイスの暗号化のスイッチがON側になっていた場合でも、「このデバイスの暗号化を完了するには、Microsoftアカウントでサインインしてください。」のメッセージが表示されている場合は、**暗号化されてはいません。**
「**BitLockerドライブ暗号化**」の表示があれば、クリックします。

5

⑤「BitLocker が暗号化中です」となっていることが確認できます。

※注意
暗号化されていない場合は、
「**BitLocker が無効です**」の表示になっています。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

■回復キーのバックアップ

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。

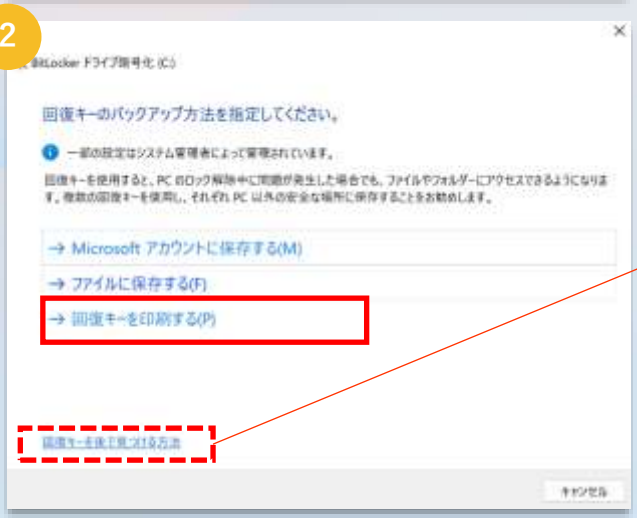
※本手順は、デバイスが暗号化されている場合に、[**回復キー**] をバックアップする手順になりますので、暗号化されていない場合は不要です。

本マニュアルのP20～P21の①～④の手順で次の画面を表示します。

1

① [**回復キーのバックアップ**]をクリックします。

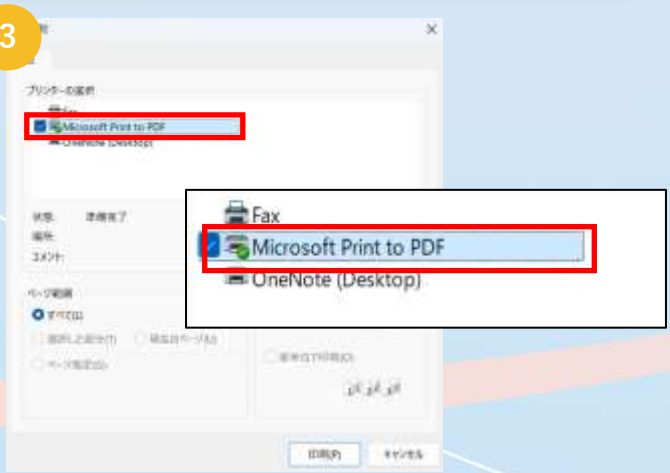
2



② [**回復キーを印刷する（P）**]をクリックします。

※今後回復キーが分からなくなった場合に参考になるページが表示されます。

3



③ 今回はPDFファイルを生成します。[**Microsoft Print to PDF**]を選択し、[**印刷**]をクリックします。

※「Microsoft Print to PDF」が見つからない場合は、今後接続予定のプリンタの設定が終わった後に本作業を行い、紙に印刷していただいても問題ありません。

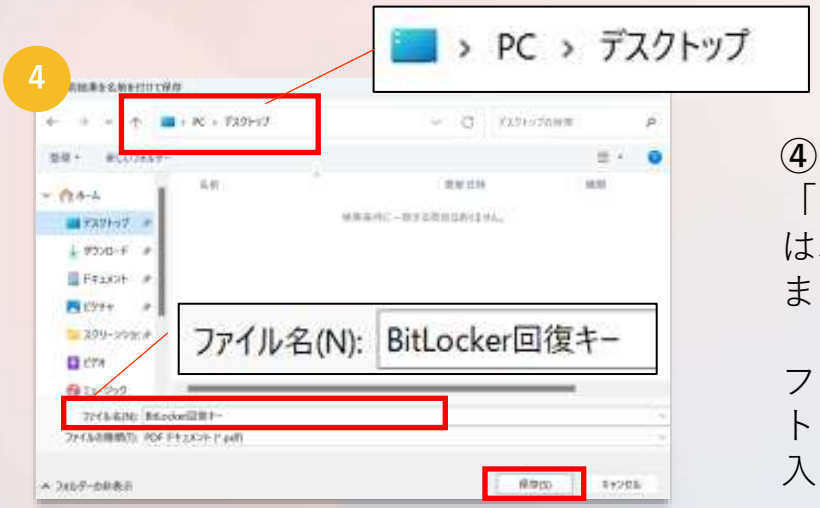
© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

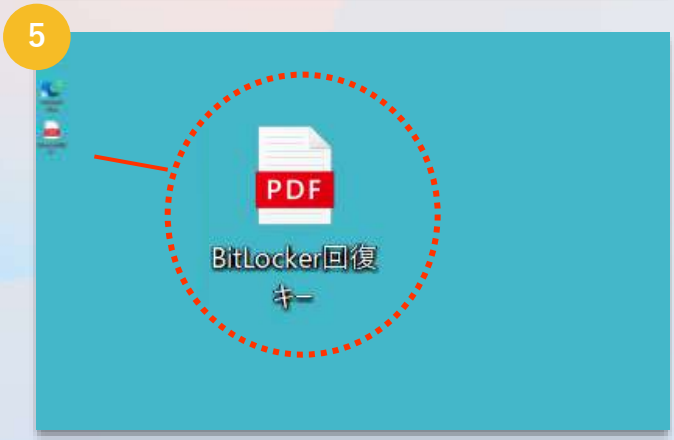
■回復キーのバックアップ（続き）

起動できなくなった場合に備え、**必ず「回復キー」をバックアップ**して**紛失しないよう保管**して下さい。



④ 今回ファイルの保存場所は、「デスクトップ」。 ファイル名は、「BitLocker 回復キー」とします。

ファイルの保存場所を「デスクトップ」に変更し、ファイル名を入力し、[**保存**]をクリックします。



⑤ PDFファイルが完成していることを確認します。

※今回の保存場所、ファイル名はあくまで参考ですので、ご自身で任意の場所、任意のファイル名で保存していただいて問題ありません。

⑥ 回復キーを確認し、メモを取ります。

※ID：の方をメモしないよう注意してください。IDを入力しても起動しません。

回復キー: **48桁のランダムな文字列(数字)** ※(注)下記のキーを入力しても**起動しません！**

aaaaaa – bbbbbb – cccccc – dddddd – eeeeee – ffffff – gggggg – hhhhhh

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

回復キーの作成(BitLocker の機能)

パソコンを初期化したり、修理などを行ってパソコンのハードウェア情報が変わった場合、パソコン起動時に「回復キー」の入力を求められることがあります。

※左の画面はPC初期化手順でのBItLocker 回復キー入力画面です

この場合、回復キー入力欄に48桁の回復キーを入力し、続行ボタンをクリックすれば初期化がスタートします。

必ず「回復キー」をバックアップして紛失しないよう保管して下さい。

Microsoft でログインしている場合、回復キーは Microsoft アカウントにも保存されています。
以下の URL よりご確認が可能です。

https://account.microsoft.com/devices/recoverykey

回復キーメモ欄　合計48桁の文列

―	―	―
―	―	―

※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

◆デバイス暗号化の自動実行について◆

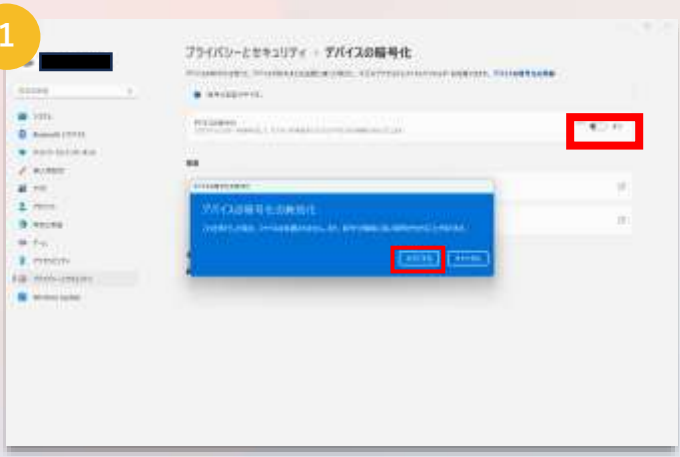
■暗号化「有効」から「無効」への設定手順

本ページでは、暗号化を有効から無効（解除）にする手順をご案内しています。

注意：暗号化はデータを保護する機能のため、有効のままご使用頂くことを推奨します。
無効にされますと、パソコンを紛失した際に情報漏洩などのリスクが生じますので、無効化する場合は自己責任でお願いします。

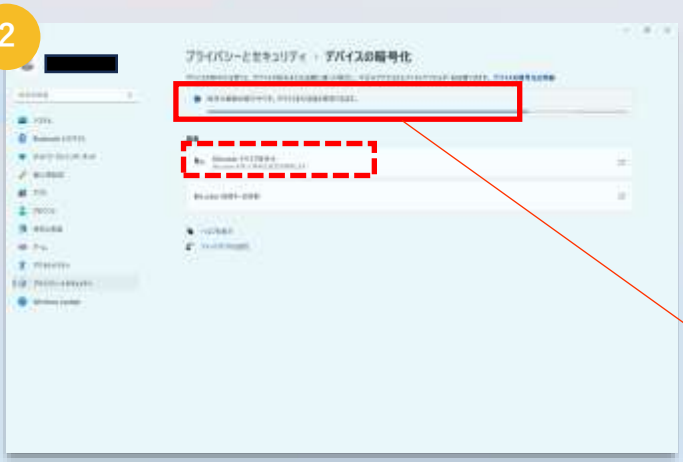
※暗号化を【オフ】にした後に、再度【オン】すると[回復キー]が変更されますので、その場合は[回復キー]を改めてバックアップし直してください。

1



① 本マニュアルのP20～P21の①～④の手順で次の画面を表示します。
「デバイスの暗号化」のスイッチを「オン」から「**オフ**」に変更します。
「デバイスの暗号化の無効化」が表示されますので、「**オフにする**」をクリックします。

2



②「暗号化解除が進行中です。・・・　」と表示されます。
※この状態のままでもパソコンはお使いになれます。

しばらくすると、「デバイスの暗号化」の表示に変わります。

「BitLockerドライブ暗号化」の表示があれば、クリックします。

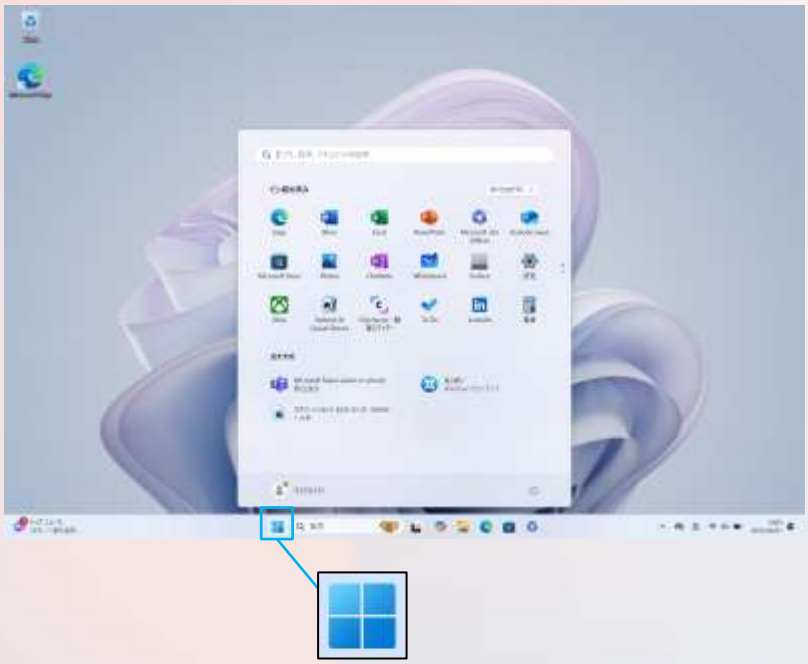
3

③「BitLockerが無効です」となっていることが確認できます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Windows 11 の主な操作方法について

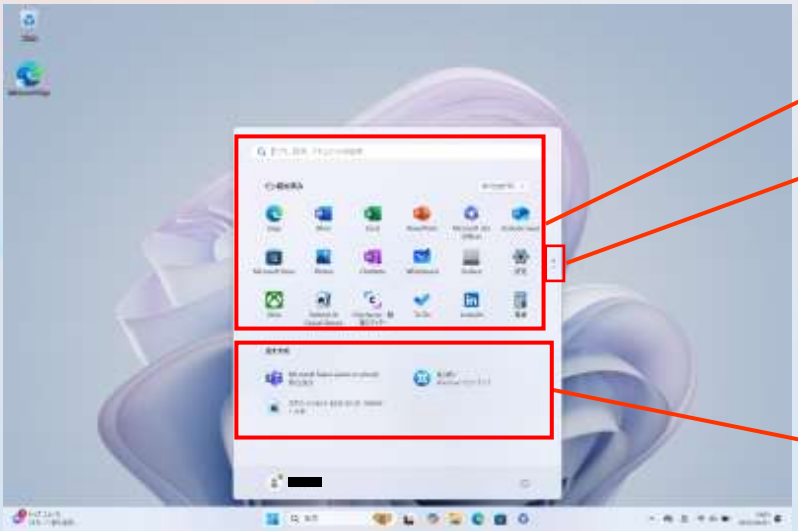
※説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります



起動後、ログイン画面でパスワードを入力しサインインすると、右のようなデスクトップ画面になります。（起動時にロック画面が表示されログイン画面にならないときは画面を一度**クリック**してください。）

デスクトップ画面で画面中央下のスタートボタンを**クリック**するとスタート画面を表示します。

このスタート画面で起動したいアプリを選びクリックして実行します。



スタート画面上部にはピン留め済みのアプリのアイコンが表示されます。
右側にある丸をクリックする事で表示ページを切り替えることができます。

※マウスカーソルをスタート画面のピン留め済みに合わせスクロールをすることでページを切り替えることもできます。

スタート画面下部には［おすすめ］は直近でよく使用されているアプリが表示されます。

次ページから詳細を説明します。

Microsoft Edge

【インターネットブラウザ「Edge」（エッジ）について】

Windows 11 ではインターネットを見るアプリ（ブラウザ）はEdgeを使います。（従来のWindowsのブラウザは「インターネットエクスプローラ（IE）」でした。）インターネット接続環境が整ったらEdgeを使ってインターネットを利用してください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

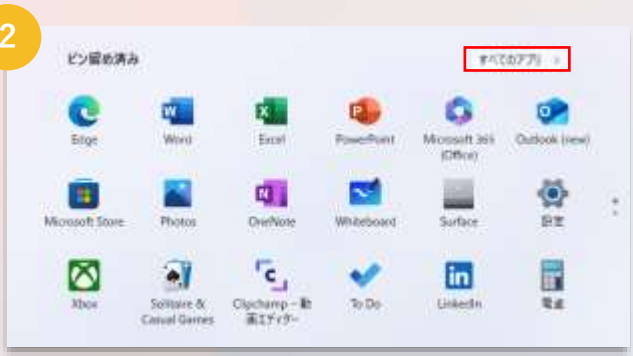
Windows 11 の主な操作方法について

※説明の図にあるアイコン群は例であり、お手元のPCと異なる場合があります

1

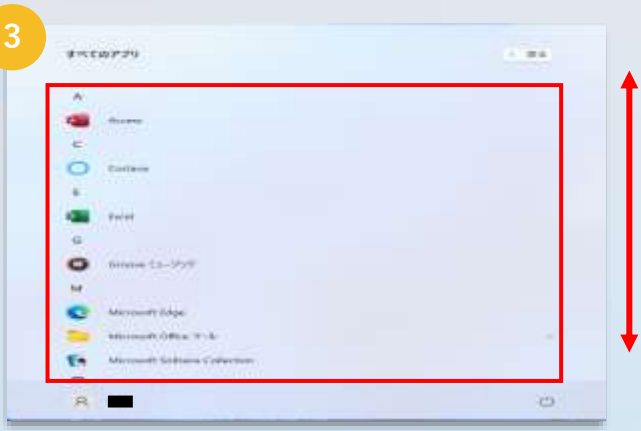
スタート画面に表示されているアプリのアイコンをクリックするとアプリが起動します。

2



スタート画面の上部にある［**すべてのアプリ**］をクリックすると、インストールされているアプリの一覧を表示されます。

3



一覧の続きを見る場合は、枠内にマウスカーソルを合わせ、画面を上下に**スクロール**します。

4

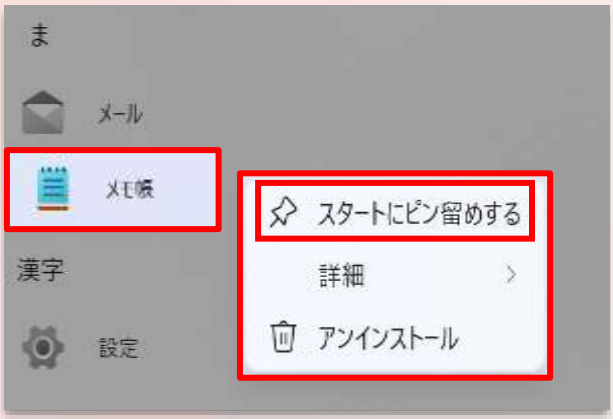
目的のアプリが見つかったら、アイコンを**クリック**して起動します。

実行したいアプリのアイコンの絵や文字の部分で**クリック**

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

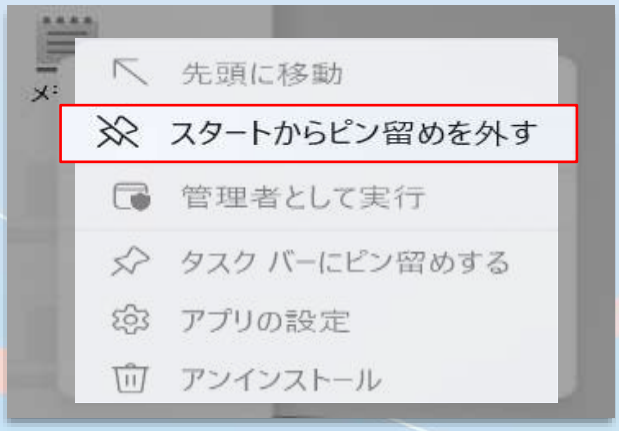
◆タイトル画面のカスタマイズ◆



スタート画面上部の［ピン留め済み］によく使うアプリを追加することができます。
例として、アプリ「**メモ帳**」をピン留めします。
一覧画面で目的のアプリ、ここでは「**メモ帳**」を探し、右**クリック**します。
表示されたメニューの「**スタートにピン留めする**」を**クリック**します。
※アプリ「**メモ帳**」は、［すべてのアプリ］内の［**ま行**］にあります。

ピン留め済み内の位置の変更や、不要なものは削除できます。

■位置の変更
異動させたいアプリを**ドラッグ**してみてください。位置が変更できます。



■削除（一覧画面からは削除されません）
タイルを**右クリック**します。
表示されたメニューで「**スタートからピン留めを外す**」を**クリック**します。

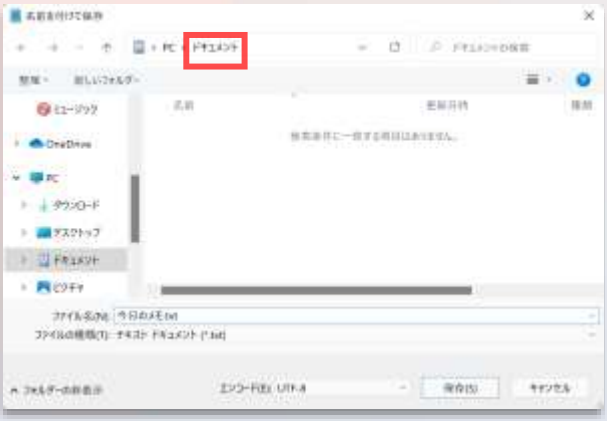
© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

◆タイトル画面のカスタマイズ◆

■アプリ保存の例 /メモ帳の場合

「**ファイル(F)**」を**クリック**すると**上から5つ目**に「**名前を付けて保存(A)…**」があるので、**クリック**すると**左下のような画像**が出てきます。



終了時、変更や新しく作ったファイルを保存する場合は「**名前をつけて保存**」画面になりますが、
その際、ファイルをどこに保存したかは、左の図を参考に意識して覚えておいてください。
ここでは「ドキュメント」に保存しています。
後日、保存したファイルを探すときは「ドキュメント」の中を探します。

■アプリの終了

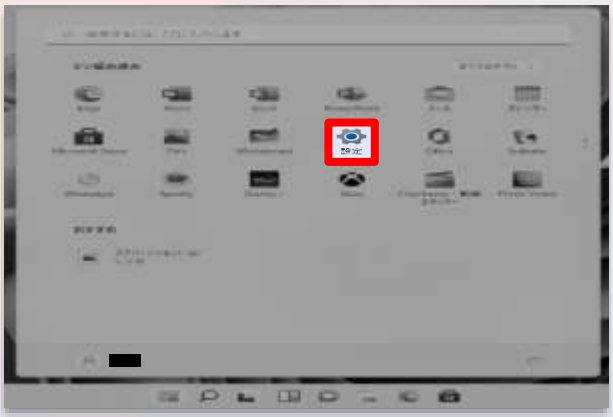
Windowsアプリの終了は画面の右上の×を**クリック**します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

ログインパスワードの変更(設定)方法

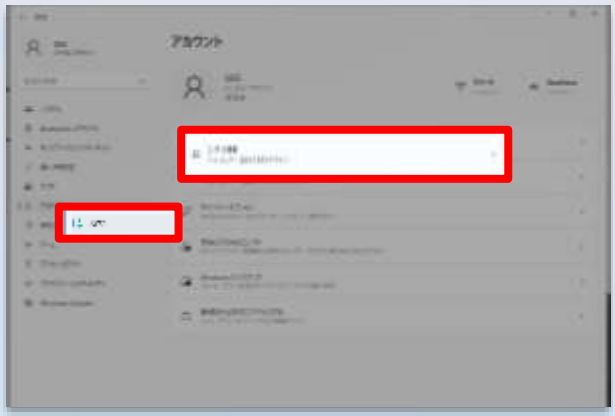
画面中央下部にある「スタートボタン」をクリックし、スタートメニューを表示させます。

スタートボタンのアイコン：

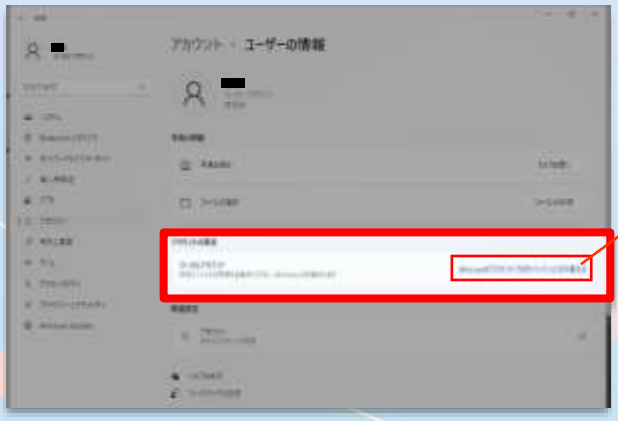


スタートメニュー内にある「設定」をクリックします。

設定のアイコン：



設定メニュー内の左側の「**アカウント**」をクリックし、右側の「**ユーザーの情報**」をクリックします。

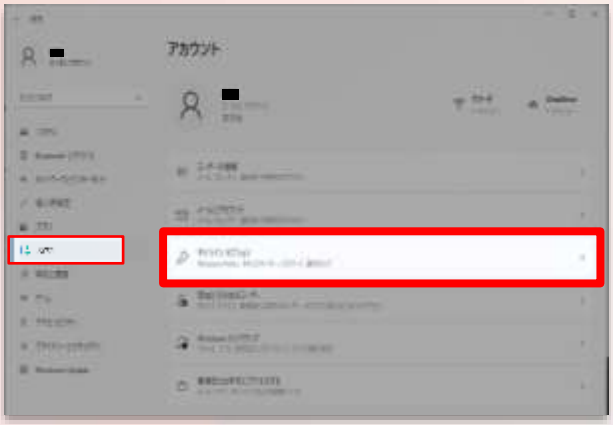


■Microsoftアカウントとの関連付け

インターネットにつなぎ、「**Microsoftアカウントでのサインインに切り替える**」を実行すると、Microsoftアカウントが必要なアプリ(OneDriveなど)が使用できるようになります。
必要な場合は、セットアップ完了後設定して下さい。

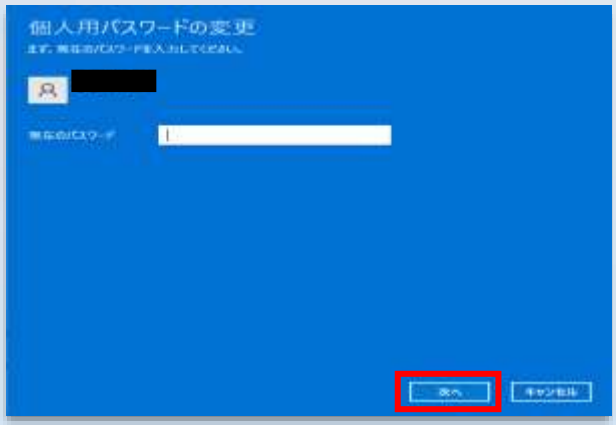
© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

ログインパスワードの変更(設定)方法

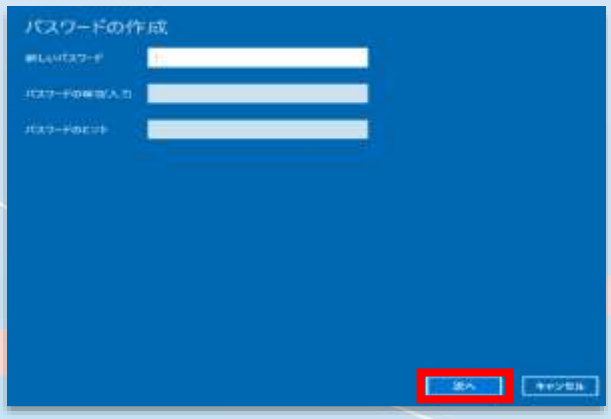


設定メニュー内の左側の「**アカウント**」をクリックし、右側の「**サインイン オプション**」をクリックします。

右側の「**パスワード**」をクリックし、すぐ下に変更と表示されるので、**【変更】**をクリックします。



設定されている現在のパスワードを入力し、**【次へ】**をクリックします。



①新しいパスワード
②もう一度、新しいパスワード
③パスワードのヒント
を入力して「**次へ**」をクリックします。

新しいPass _____.

次の画面で「完了」を**クリック**して終了です。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

※よくお読みください

Windows Update とは？

Windows Update とは、インターネットを通じて Windows や Office 製品（Word や Excel など）の発売後に見つかった問題を修正したり、新しい機能を追加する作業のことです。
他にもウイルスが忍び込むセキュリティホール（セキュリティの欠陥）をなくし、悪質な攻撃に負けないように、強化することも Windows Update では行われます。
通常は Windows Update の自動更新が有効になっているので、定期的に更新されるようになっています。とても便利な機能ですが、更新中はパソコンが少々遅くなったり、パソコンの再起動が必要な場合もあり、面倒に感じることもあります。
しかし、Update をせずに使い続けると、不具合が修正されなかったり、セキュリティの欠陥が残ってしまうなど、とても危険です。

Wセキュリティを向上させたり、不具合を解消する機能が Windows Update です。
Windows Update を行わないとトラブルの原因になったり、ウイルスに感染してしまう可能性があります。
パソコンを安全に使い続けるために、常に最新のバージョンにしましょう。

Windows11 の不具合やセキュリティ上の問題が発見された場合、修正する更新プログラムがインターネット上に公開されます。

この更新プログラムをダウンロードし、Windows を最新状態に保つのが Windows Update です。Windows Update はインターネットにつなぐことにより自動で行われます。

パソコンを購入した際には、メーカーの生産からお手元に届くまでの間に修正プログラムがたまっている為、必ず Windows Update を行って最新の状態にする必要があります。

注意点

Windows Update はインターネットに接続することにより自動で行われます。
言い換えれば、ネットにつながないと Update は行われず、最新の状態に保てません。普段ネットにつながない方も定期的につなぐように心がけてください。
アップデートは、電源ケーブルを接続した状態で行ってください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Windows Update 更新中の注意

※よくお読みください

Windows Update のダウンロード中やインストール中は
パソコン全体の動作が遅くなります。
異常ではありませんので、そのままご使用ください。

Windows Updateを行った後、Windowsのシャットダウンが上記の様な画面になり、通常以上の時間が（１０分～３０分以上）かかるときがあります。
それはパソコンが Update 後の再設定をおこなっていますので、その際は電源を無理やり切らずに自然にシャットダウンされるのを待ってください。

※異常状態が長く続くとき(20分以上画面が変わらない等)は電話サポートにお問い合わせください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Windows Update の一停止

TD SYNNEX

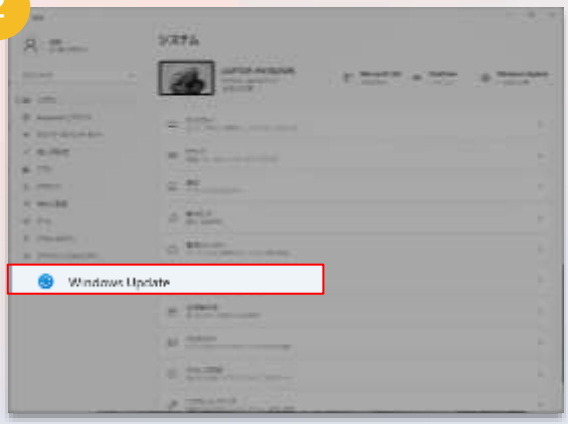
1

■Windows Updateの停止作業について

Windows 11 ではデバイスの安全と新機能追加のため、更新プログラムのダウンロードが自動的に行われます。

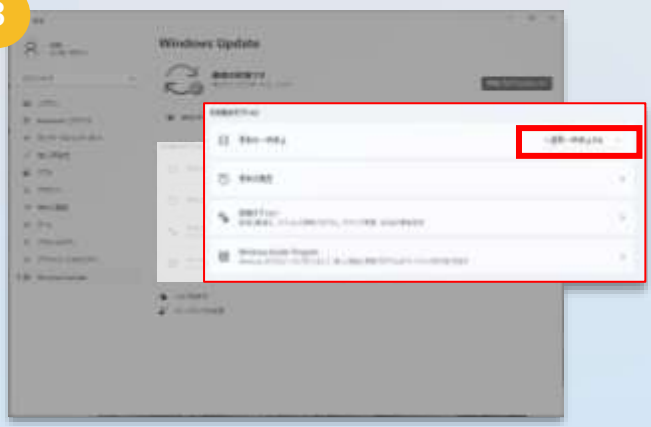
スタート画面から[設定]をクリックします。

2



Windows の設定が表示されます。下部の[Windows Update]をクリックします。

3

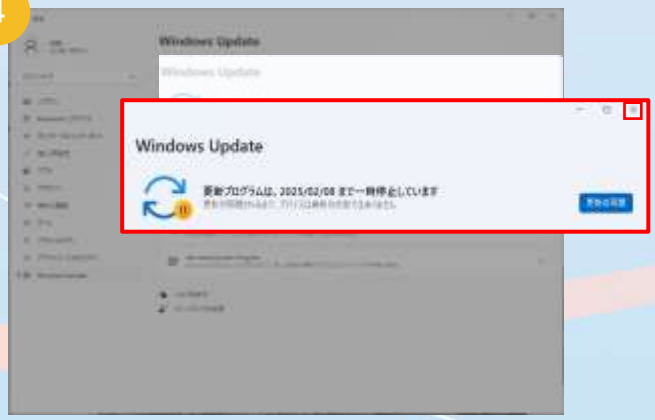


Windows Update の設定が表示されます。

「Windows Update」 の項目内にある更新の一時停止欄の

「**１週間一時停止する**」を1度だけクリックします。

4



「**更新プログラムは、年/月/日まで一時停止しています**」と表示されます。

右上の[×] をクリックし設定ウィンドウを閉じます。

※Windows Update の自動ダウンロードと更新は7日後に再開されます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Edge について

Edgeのアイコン

Windows11 でインターネットを見るときはEdge（エッジ）を使用します。ここではインターネット接続ができていることの確認の意味も込めてマイクロソフトエッジを起動します。

1

① スタート画面やデスクトップ画面にある Edge をクリックします。

マイクロソフトエッジが起動します。

※左の画面は一例です。パソコンや設定により初期画面は異なります。

※初回起動時は…

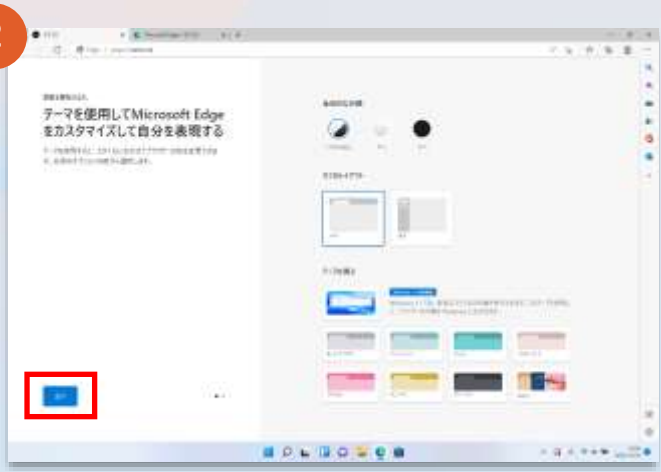
1. [Microsoft Edgeへようこそ。Windowsで最適に動作するブラウザーです。]は【ユーザーデータを使用せずに開始】をクリック。

2.[閲覧データを最新の状態に保つ]はチェックボックスの内容をご確認頂きご選択ください。(今回はチェックありを選択)

【確認して続ける】をクリック。

3.[Microsoftのエクスペリエンスをより便利にするためにご協力ください]は【確認して閲覧を開始する】をクリック。

2



② テーマを使用してMicrosoft Edge をカスタマイズして自分を表現する
任意で右側にあるテーマを選択し、左下の【次へ】をクリック。

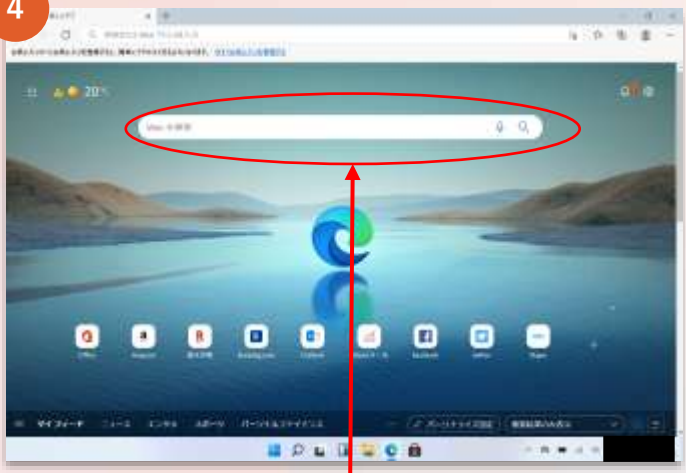
3

③ Windows タスクバーから、お気に入りのサイトにアクセスできます。
ご利用されるサイトに任意でチェックを入れ、左下の【完了】をクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Edge について

4



④見たいホームページアドレスを入力します。
たとえば、Google なら www.google.co.jp と入力し、Enter を押します。

一般にホームページアドレスの http:// は入力時省略できます。
http://www.google.co.jp
→　**www.google.co.jp**

アドレスの領域

ヒント 💡
表示されている文字を Backspace キー等で削除し、空白にしてから新たにアドレスを打ち込みます。

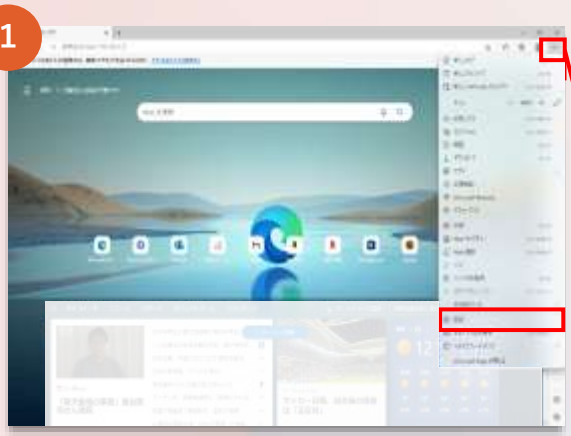
© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Edge の設定

TD SYNNEX

Windows11 でインターネットを見るときは Edge（エッジ）を使用します。
Edge を起動した時に、最初に表示されるWebページは変更できます。
例として、Google に変更する方法を紹介します。

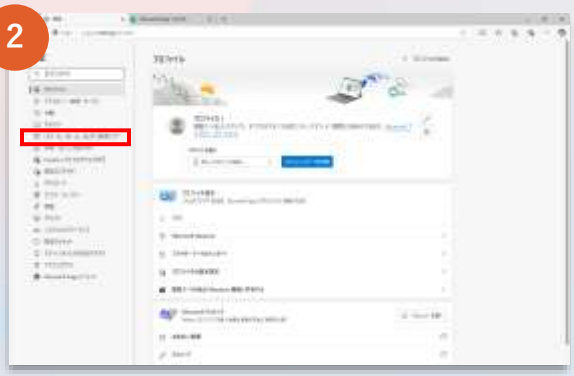
1



【変更手順】

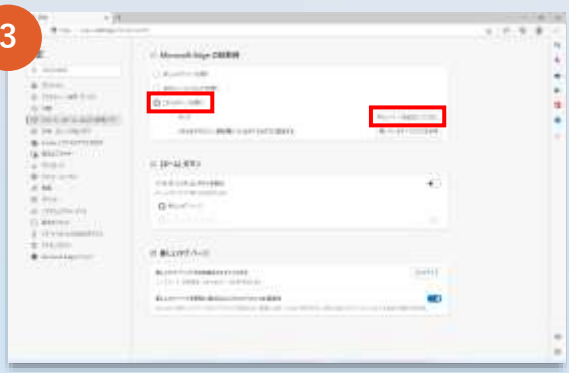
Edge を起動し、設定画面で設定変更します。
画面右上の「…」をクリックして出てきたメニューの「**設定**」を選択してください。

2



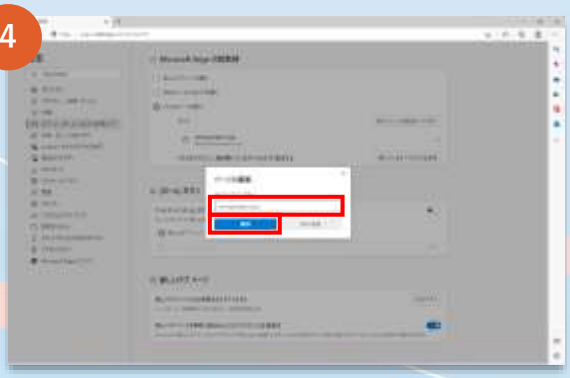
左列の上から5番目、
「**スタート**」、「**ホーム**」、**および**「**新規**」**タブ**をクリックしてください。

3



右側「**これらのページを開く**」のボタンをクリックしてください。
続けて右の「**新しいページを追加してください**」をクリックしてください。

4

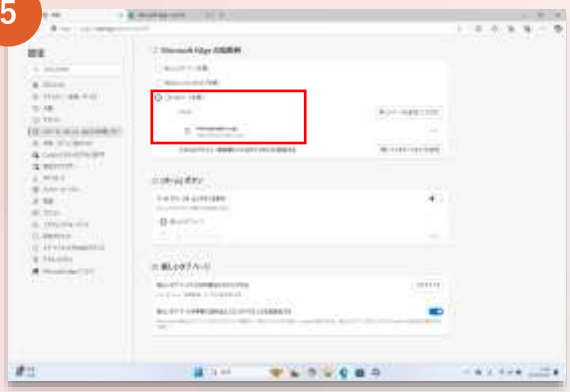


「URLを入力してください」の欄に Google の URL
[www.google.co.jp]を入力し、
「追加」ボタンをクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Edge の設定

5



入力した Google の URL 情報等が表示されていることを確認。

6

次回、Edge を起動すると Google が表示されます。複数ページの起動登録もできるので、よく使うページを登録してみましょう。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Office のライセンス認証

TD SYNNEX

※ライセンス認証には Officeアプリケーションが利用可能な ID・パスワードが必要です。

1

[スタート]メニューからいずれかの Office アプリケーションを起動します。
(Word/Excel/PowerPointなど)

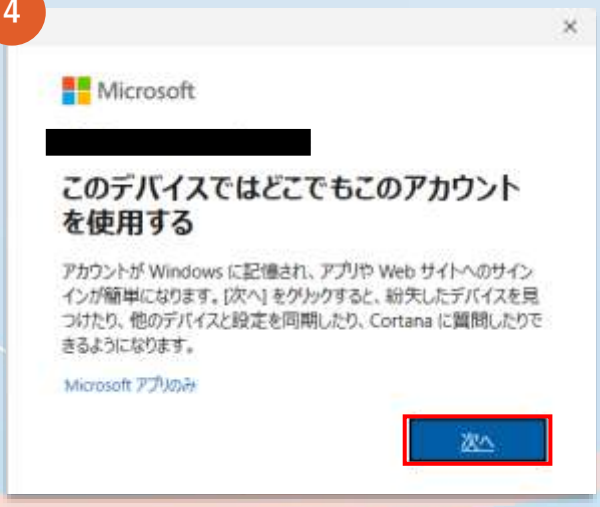
2

アカウントでのサインインを促す画面が表示されます。
[アカウントにサインインまたはアカウントを作成] をクリックします。

3

ID・パスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

4



しばらくすると[このデバイスではどこでもこのアカウントを使用する]という表示が出てきますので、左下の**【次へ】**をクリック。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Office のライセンス認証

※ライセンス認証には Officeアプリケーションが利用可能な ID・パスワードが必要です。

5

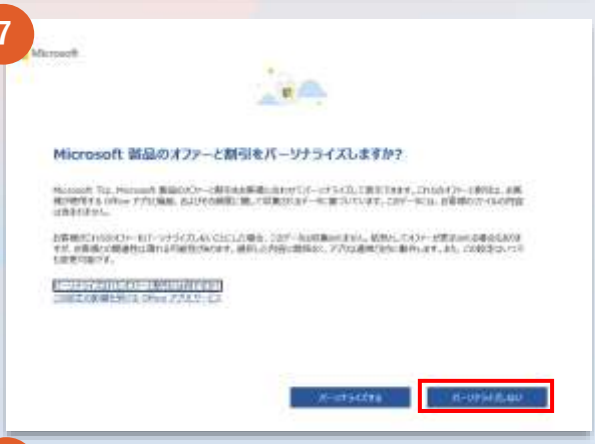
しばらく待つと「ライセンス契約に同意します」という画面が表示されます。
[同意する]をクリックします。

6

プライバシーの利用に関するメッセージが表示されます。
[次へ]をクリックします。

※表示されない場合もございます。

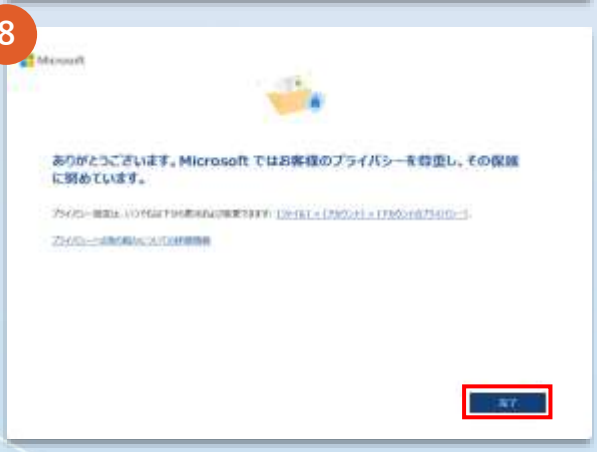
7



「Microsoft 製品のオファーと割引をパーソナライズしますか？」と表示されたら、内容をご確認頂きご選択ください。
(今回は「**パーソナライズしない**」を選択)

※表示されない場合もございます。

8



「ありがとうございます。Microsoft では・・・」とメッセージが表示されたら、
[完了]をクリックします。

※表示されない場合もございます。

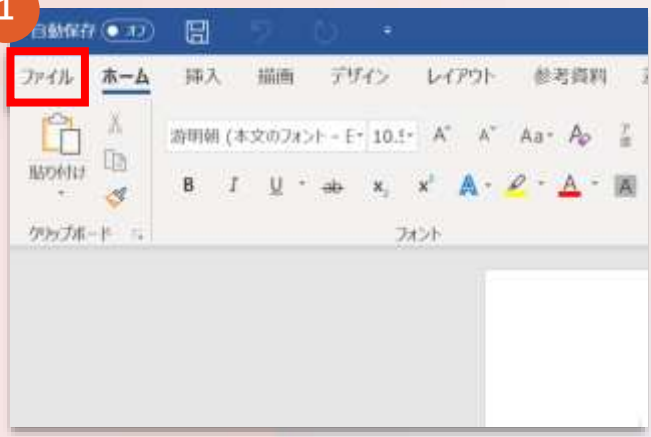
Officeアプリケーションのウィンドウ右上にサインイン状態を示す情報が表示されます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Office 更新プログラム適用について

Office アプリケーション利用には定期的な更新プログラムの適用が必要です
安定したネットワークでSurfaceを利用していれば自動的に適用されます
ここでは手動で更新適用する方法を紹介します

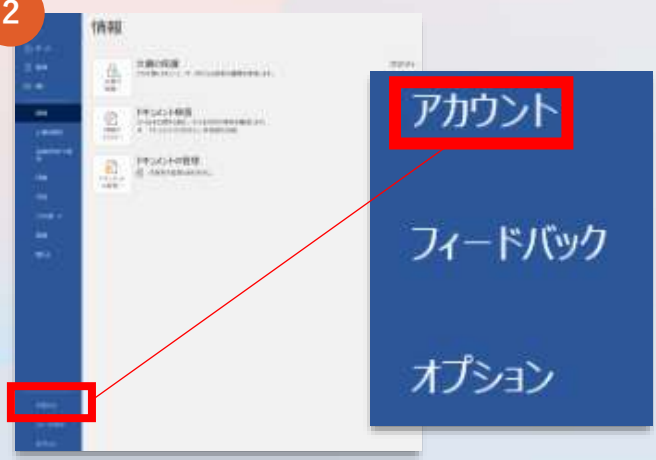
1



はじめに、インターネットへ接続していることをご確認ください。

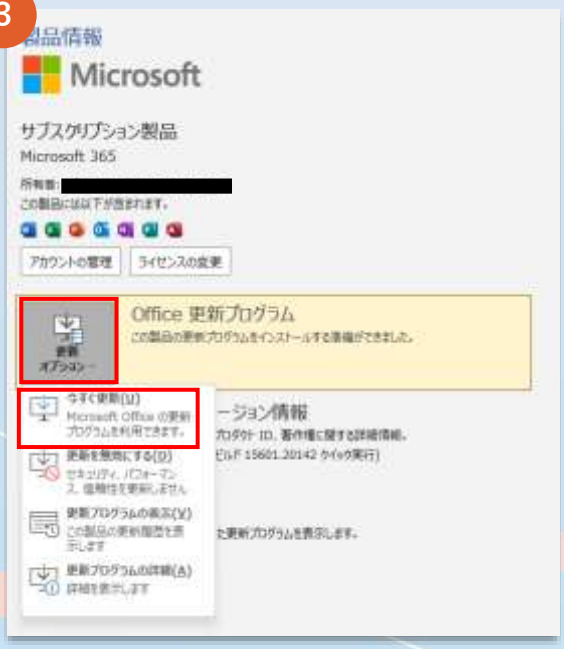
Word などの Office アプリを開き、新しいドキュメントを作成します。

2



[ファイル]、[アカウント]の順に移動します。
※ Outlook を開いている場合は [Office アカウント]に移動します。
※左図はWordの画面です。

3



[製品情報] で、[更新オプション]、[今すぐ更新] の順に選びます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

USB メモリの接続

※USBは【Type-C】のみの搭載

USBメモリをSurface 左側面の
USB ポートに接続します。

1

画面右下のメッセージと音でUSB
メモリが認識されたことがわかり
ます。

2

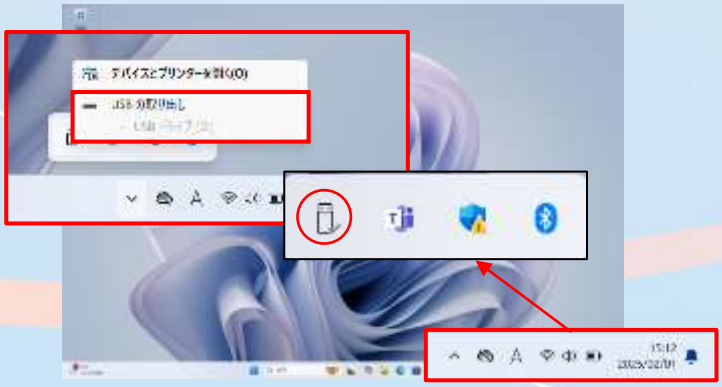
**デスクトップ画面下部にあるフォルダの
アイコンをクリックします。**

エクスプローラーのウィンドウが表示さ
れます。
ウィンドウ左列から末尾に(D:)と書かれ
たアイコンをクリックします。
名前は異なる場合があり以下は一例です
[USBドライブ(D:)]
[リムーバブルディスク(D:)]

3

Dドライブの内容が表示されます。

USB機器の取り外し



デスクトップ右下の[∧]アイコン
をクリックします。

USBメモリのアイコンをクリック
し、[～の取り出し]をクリックし
ます。

メッセージと音で取り外し可能な
状態になったことがわかります
USBメモリを取り外します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

【活用編】バックアップの必要性

パソコンの保存データのバックアップについて簡単に説明します。

バックアップの必要性

パソコンは人が作った機械です。必ずいつかは壊れます。
また、取り扱いや運が悪いと短期間で故障することもあります。
パソコンが故障してしまったときには、保存されていたファイルが壊れたり、
修理に出した際にデータが「全て消去」される場合が多々あります。
また、うっかりミスで大事なデータを消してしまったり、悪意でデータを消してしまう「コンピュータウイルス」にかかることもあります。
そのような時の為に、大事なデータは定期的に「バックアップ」をして下さい。

バックアップの基本

基本は「パソコンが壊れて自分が苦労して作ったデータが消えてなくなることを防ぐこと」です。　原則は「大事なデータは2か所に保存」（パソコンと外部ストレージの2か所に保存が基本）です。
理由は「二つの機械が同時に壊れることはまずない」からです。

バックアップ方法

「バックアップ」は難しいことではありません。上記の基本を参考に、大事なデータをUSBにつないだ外部ストレージや下記の光学ディスクにも保存してください。それだけで完了です。

バックアップの時期

毎月始め等、定期的に計画して行いましょう。
また、大事なレポート作成中は随時（毎日、毎時、休憩毎）に実施。

バックアップに必要な機器（別途購入が必要）

❶ 外付けハードディスク（HDD）

最近では、「小型」で「大容量」のUSB接続のHDDも多く販売されています。USBポートに差込むだけで、簡単に使えます。

❷ USBメモリ

USBメモリも、USBポートに差込むだけで使えます。小型ですので持ち運びにも便利です。HDDより小容量です。

❸ CD-RやDVD-Rなどの光学ディスク

CD-RやDVD-Rなどのディスクに保存も出来ます。ディスクなどメディア自体は安価です。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

アップデート
ソフトウェアの小規模な更新、改善、修正、機能追加などのことを呼びます。
大規模な更新の場合はアップグレードと呼びます。

アプリケーションソフト、アプリ
文書の作成、数値計算など、ある特定の目的のために設計されたソフトウェアのことを呼びます。

インストール
パソコンでアプリケーションソフト（Wordやメールソフト等）が使用できるように設定する為の作業です。

シリアル番号
ハードウェアのメーカー側で所有者の管理や偽装を防止するなどの目的で
製品ごとに割り当てた番号。修理に出したり、ユーザー登録時に必要になります。

ソフトウェア
OSとアプリケーションソフト等のプログラムの総称をソフトウェアと呼びます。
例：OS（Windows、Mac等）
アプリケーションソフト（Word、Edge、ウイルスバスター等）

ダウンロード
インターネット上からファイル（文章、音楽、画像等）をパソコン上に保存する作業です。

スタート画面
パソコンのスタートボタンクリック後に表示される基本となる操作画面です。

バックアップ
パソコンの中のデータをUSBメモリや外付けHDD等にコピーを行う作業です。
パソコンの故障や操作ミスによってデータが消えてしまった時の為に行います。
バックアップ例：文書、写真、音楽、メール、インターネットのお気に入り等

ハードウェア
パソコンを構成している部品や周辺機器等の総称をハードウェアと呼びます。
例：HDD、メモリ、キーボード、マウス、ディスプレイ、プリンタ、iPod等

プロダクトキー
ソフトウェアのメーカー側でユーザ管理やソフトウェアの不正コピー防止のために発行している番号。ソフトウェアのインストール時やユーザー登録時に使用する。

メモリ
データの保存場所であるHDDから、データを処理するCPUに渡すデータを
一時的に置いておくための部品です。
メモリの容量が大きいと一度にたくさんのアプリケーションソフト（Word、ブラウザ等）を使用できたり、動作がスムーズになります。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

ライセンス
ソフトウェアを購入した際にソフトウェアを使用する権利のこと。

リカバリ（初期化）
パソコンを購入時の状態に戻す作業です。
パソコンが起動しなくなった際などに行います。

ログイン/ログオフ
ログインはパソコンを利用したり、ホームページ内のサービスを利用する際にIDとパスワードを入力して認証をする作業です。
ログオフはパソコンやサービスの利用を終了する際に行う作業です。

CPU（シーピーユー）
パソコン全体の処理・計算を行う、頭脳と言える部品です。
CPUが良いものであるほど、コンピュータは複雑で多くの処理を速く安定して行えます。

HDD（ハードディスク）
パソコンの中でデータの読み書きを行う装置になります。
容量が多ければ多いほどたくさんのデータを書き込むことができます。

SSD（エスエスディ）
HDD同様データの読み書きを行う装置になります。
SSDはHDDの機構部分をなくし、電子部品で構成された装置でHDDに比べ高速で消費電力が少ない特徴があります。

LAN
ケーブルや無線などを使って、同じ建物の中にあるコンピュータや通信機器、プリンタなどを接続し、データをやり取りするネットワークです。

OS（オペレーティングシステム）
WindowsやMac等の主にパソコンのソフトウェアやハードウェアを管理する機能になります。

Wi-Fi（ワイファイ）
無線LANの規格のひとつ。
最近ではWi-Fi＝無線LANといった意味で使われることが多いようです。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

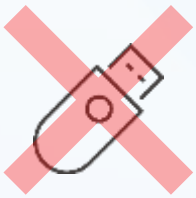
32bitと64bit

まずbit(ビット)とはパソコンで扱う情報量の最小単位です。
bitの単位が大きい方がよりCPUで多くの情報量を処理することができます。
※古いWindowsでは「32bit(ビット)」を使用していましたが、最近のパソコンは「64bit(ビット)」に切り替わりました、その為、以下の注意点があります。

互換性の違い

一般に32 bit(ビット)用アプリケーションと64 bit(ビット)アプリケーションは互換性がありません。
古いアプリケーションソフトには32 bit(ビット)のみ対応の場合があり、Windows対応と記載されていても最近の64 bit(ビット) Windowsでは動作しないアプリケーションソフトがあります。
古いアプリケーションソフトをインストールする場合は64 bit(ビット)に対応しているか確認する必要があります。

セットアップが終わったら…



マウスはパソコンに電源が入っていても自由に抜き差しできますが、USBメモリのようなデータを保存しておく機器の場合は、「USB機器を接続する」の手順を踏んで外さないと、故障の原因となります。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Surface を活用するために

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Surface スリム ペンのペアリング

TD SYNNEX

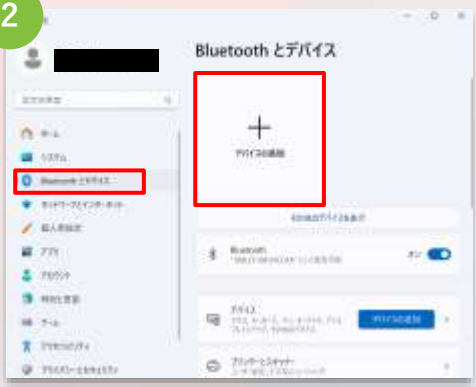
1

Surface ペンはBluetooth のペアリングなしでも書込み可能です。

ペアリングするとトップボタンによる機能ショートカットが有効になります。

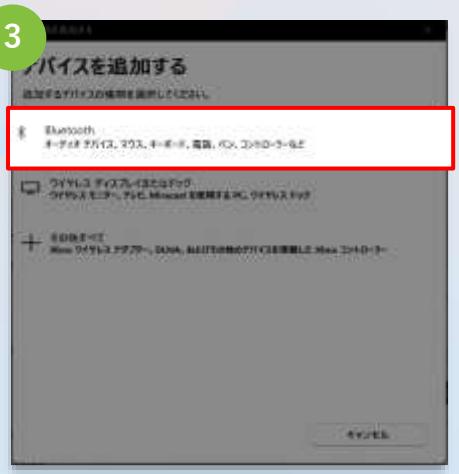
デスクトップ中央の「スタート」メニューから⚙アイコン[設定]をクリックします。

2



左列にある[**Bluetooth デバイスとデバイス**]をクリックし、右側の[**デバイスの追加**]をクリックします。

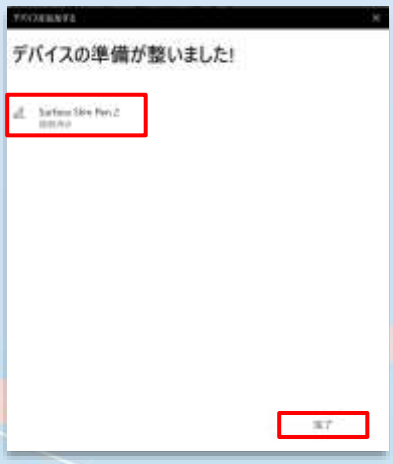
3



[Bluetooth]をクリックします。

Surface スリム ペンのトップボタンを5～7秒長押しします。
トップボタン下のLEDが点灯すると、ペンが検出可能になります。

4



Bluetooth デバイスの一覧に「Surface Slim Pen 2」が現れたら、選択します。
数秒待つと、ペアリングが完了します。
右下にある[完了]をクリックします 。

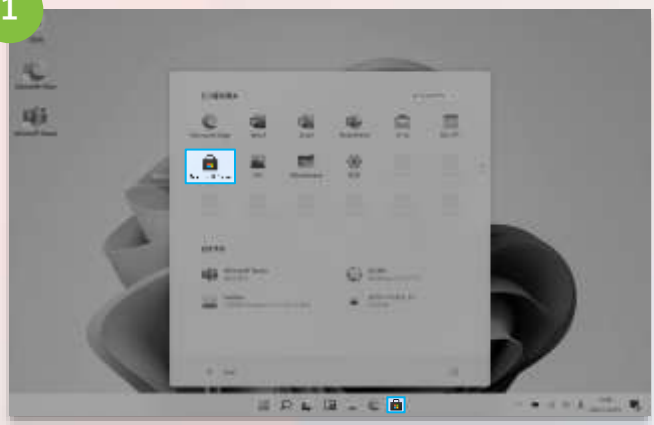
© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Store

「Microsoft Store」では無料/有料のアプリをダウンロードして利用できます。
LINE・Twitter・InstagramなどのアプリをSurface にインストールして活用しましょう。

※ダウンロードにMicrosoftアカウントが必要な場合があります

1



スタートメニュー内、もしくはタスクバーの アイコンをクリックして起動します。

2

上部の【検索】ボタンをクリックすると検索窓が表示されるのでそこにキーワードを入力してアプリを探すことができます。

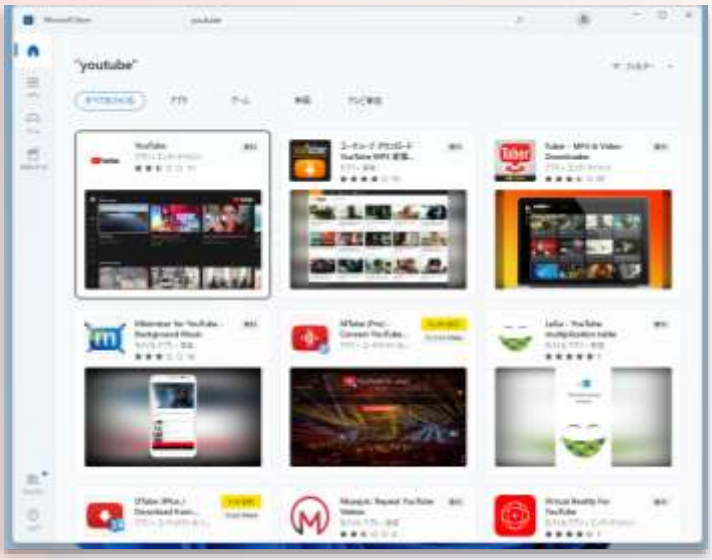
3

[入手]もしくは[インストール]をクリックするとインストールが開始されます。
インストールしたアプリはスタートメニューに表示されます。

※インストールの前にアプリのディベロッパー(開発者)を確認しましょう
一例としてLINEのディベロッパーは「LINE Corporation」ですので公式アプリです

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Microsoft Store



「YouTube」と検索した結果の画面です。
表示されている一部が非公式のディベロッパーのアプリです。

・別のアプリをインストールさせようとする
・インターネットブラウザの初期ページを強制的に書換える
・個人情報にアクセスしようとする

などのリスクを伴います。
自己責任のもとで利用してください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Windows Hello の設定

Windows Hello を利用すると、顔認証でパスワード入力なしにサインインが可能です。
設定のためには、
・パスワード
・PIN
の2種を設定しておく必要があります。

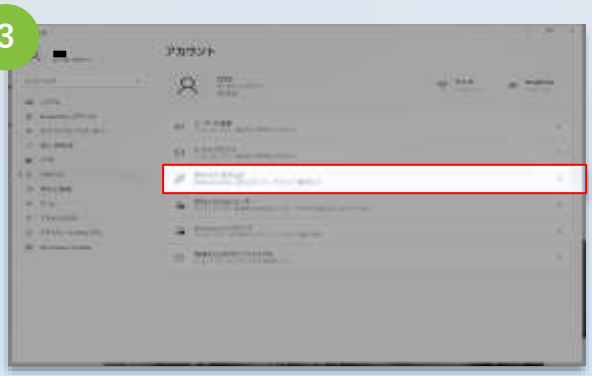
1

デスクトップ下の「**スタート**」メニューから⚙アイコン[設定]をクリックします。

2

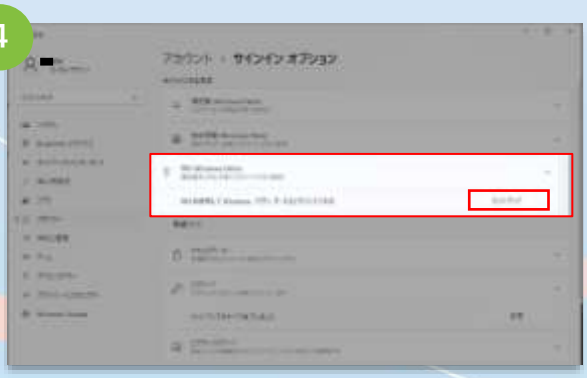
「Windows の設定」が表示されます。
[**アカウント**]をクリックします。

3



アカウントの画面が表示されます
右列の[**サインイン オプション**]を選択します。
サインイン オプションの項目が表示されます。

4



「**PIN**」の項目にある[**セットアップ**]ボタンをクリックします。

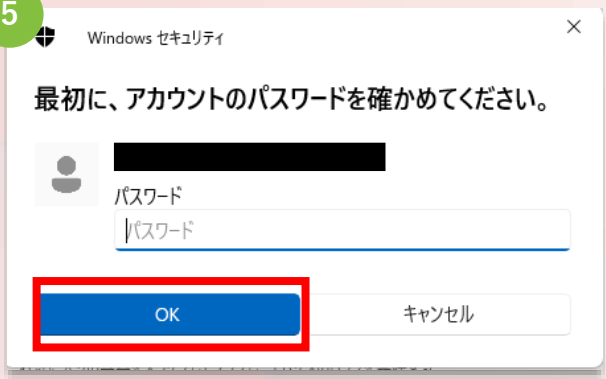
※初期セットアップでパスワード設定していない場合はPIN追加の前に[パスワード]の項目からパスワードを設定する必要があります

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

Windows Hello の設定

TD SYNNEX

5



アカウントのパスワードを入力し、[**OK**]をクリックします。

6

次にPINを設定します。
4桁以上の数字を入力してください。

2つのボックスに希望するPINを入力し、[**OK**]をクリックします。

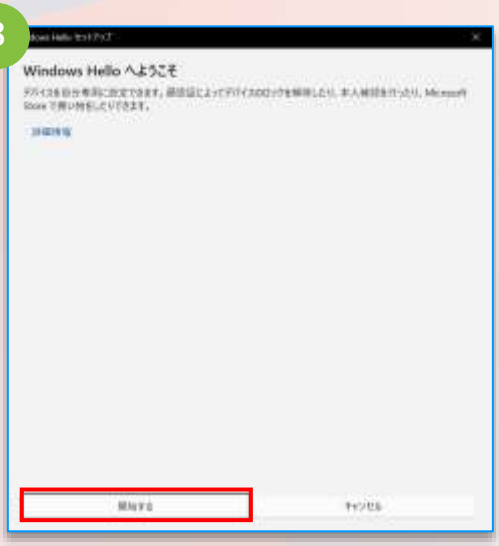
7

顔認証をセットアップします
[**Windows Hello 顔認証**]をクリックし、[**セットアップ**]のボタンをクリックします。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

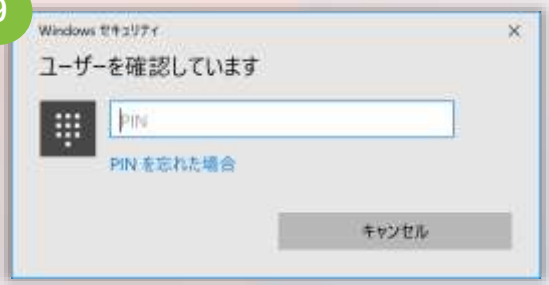
Windows Hello の設定

8



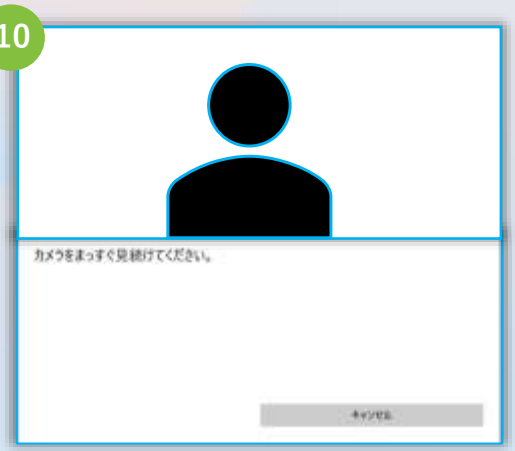
Windows Hello の設定ウィンドウが開きます。
[**開始する**]をクリックします。

9



ユーザー確認のウィンドウが表示されます。
設定したPINを入力します。

10



カメラが起動するので顔を登録します。
ディスプレイ上部のカメラを見続けてください。

11

セットアップが完了します。
[閉じる]ボタンをクリックします。
※メガネあり・なしなど複数登録可能です
必要に応じて同様の作業を行ってください

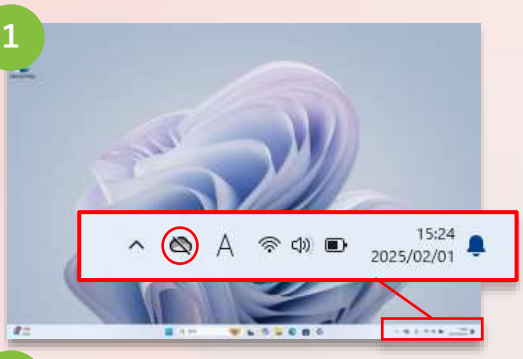
起動・スリープ解除時に顔認証でサインインできるようになります。
※認識できない場合はPINもしくはパスワードでサインインしてください。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

One Drive の設定

※ OneDrive はクラウドを使ったストレージサービスです
Office ライセンスの ID もしくは Microsoft アカウントを設定して利用します

1



デスクトップ右下の
[☁]雲のアイコンをクリックします。

2

OneDrive の設定ウィンドウが表示されます。

3

アカウントのメールアドレス入力後、**【サインイン】**をクリックし、次はパスワードを入力し後、[サインイン]をクリックします。

4

[Microsoftはお客様のプライバシーを尊重しています。]
【次へ】をクリックします。

※表示されない場合もございます。

5

[一緒に進捗する]の画面が表示されたら、次のどちらかを選択し**【承諾】**をクリック。

・これらのアプリの改善に役立つオプションのデータを送信します
・オプションデータを送信しない

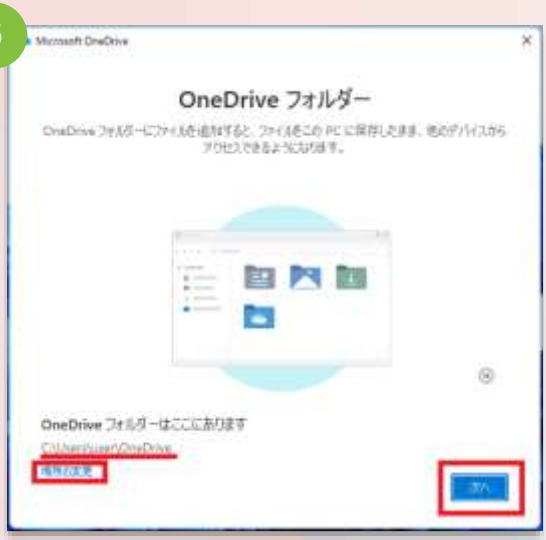
※表示されない場合もございます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

One Drive の設定

※ OneDrive はクラウドを使ったストレージサービスです
Office ライセンスの ID もしくは Microsoft アカウントを設定して利用します

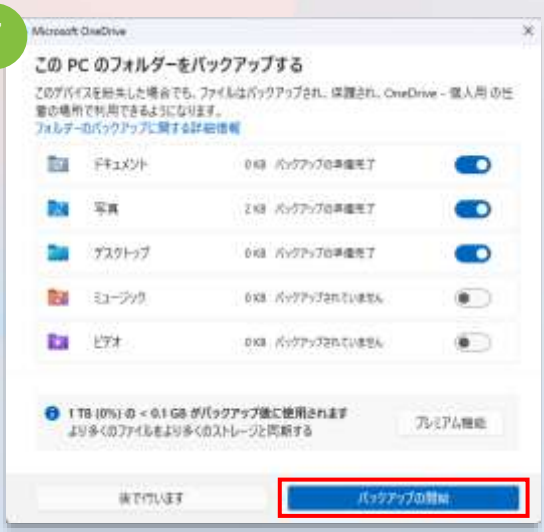
6



[OneDriveフォルダー]の表示がされたら、右下の**【次へ】**をクリック。

※保存場所を変更する場合は左下の[場所の変更]をクリックし設定をする

7



[この PC のフォルダーをバックアップする]と表示されたら
・デスクトップ
・ドキュメント
・写真
が選択されているので、右下の**【バックアップの開始】**をクリック。

※バックアップするフォルダーから外す場合は右上のチェックを外す

8

[OneDriveを最大限に活用する]の表示がされたら**【後で】**をクリック。

※表示されない場合もございます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

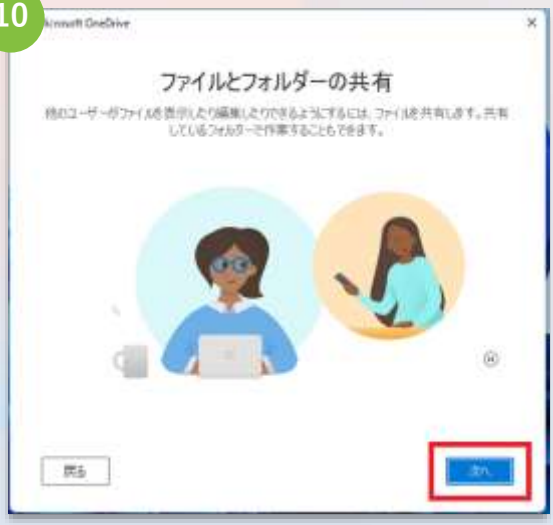
One Drive の設定

9

OneDrive の機能紹介のウィンドウが表示されます。

右下の[次へ]をクリックし、紹介をすすめます。

10

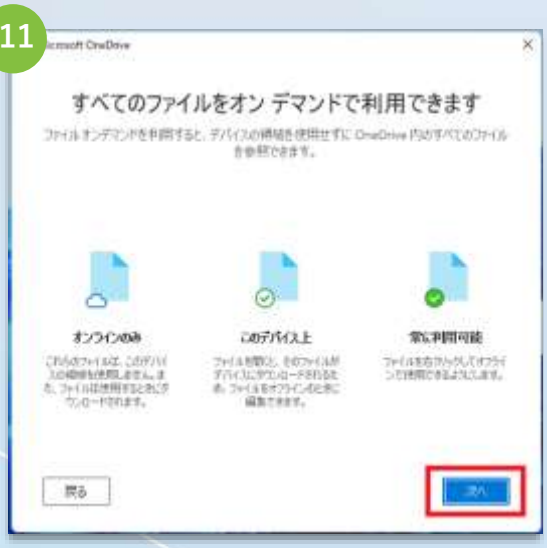


OneDrive に保存したファイルは

・Surface 以外のPC
・iPhone・Android スマートフォン
・Chrome/Safari/FireFoxなどのブラウザ

などからダウンロード可能です。

11



万が一のトラブルで Surface が起動不能になった場合に備え、大事なデータは OneDrive フォルダに保存するようにしましょう。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

One Drive の設定

12

[モバイルアプリを手に入れる] が表示されたら【**後で**】をクリック。

OneDrive に保存したファイルは
・Surface 以外のPC
・iPhone・Android スマートフォン
・Chrome/Safari/FireFoxなどのブラウザ
などからダウンロード可能です。

万が一のトラブルで Surface が起動不能になった場合に備え、大事なデータは OneDriveフォルダに保存するようにしましょう。

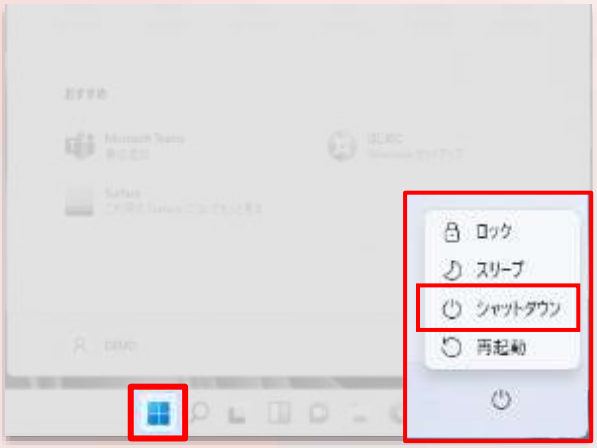
13

[OneDrive の準備が完了しました] と表示されたら
[OneDrive フォルダーを開く]をクリックすると OneDrive フォルダーが表示されます。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

◆通常のシャットダウン方法◆



方法 ①

[スタート] メニューを開き
[電源] > [シャットダウン]を選択します。

方法 ②

電源ボタンを長押し (約 4 秒)
[スライドして PC をシャットダウンします] 画面が表示されたら下にスライドします。

※動作が不安定、フリーズした場合はシャットダウンできない場合があります
やむを得ない場合は以下の方法でシャットダウンしてください

シャットダウンできないときは...

電源20秒長押し

Surface が再起動するまで電源ボタンを長押しし続け、Windows ロゴ画面が表示されたら (約 20 秒) 電源ボタンを離します。

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.

TD SYNNEX

Microsoft Surface

© TD SYNNEX K.K. All rights reserved.